

1961. 9. 20 (水)

# VOCALIZE

No. 58

AKCヴォーカライズ機関紙 編集 浅井幸三

## 初恋

島崎 藤村

まだあげ初めし前髪の  
 林檎のもとに見えしとき  
 前にさしたる花櫛の  
 花ある君と思ひけり  
 やさしく白き手をのべて  
 林檎をわれにあたへしは  
 薄紅の秋の実に  
 人こひ初めしはじめなり  
 わがこゝろなきためいきの  
 その髪の毛にかゝるとき  
 たのしき恋の盃を  
 君が情に酌みしかな  
 林檎畑の樹(こ)の下に  
 おのづからなる細道は  
 誰(た)が踏みそめしかたみぞと  
 問ひたまふこそこひしけれ

Vocaslike  
 <58号>

|                         |    |
|-------------------------|----|
| ◇CHORUS・伝言板……………        | 2  |
| ◇インタビュ― 永井 充くん(八)……………  | 8  |
| ◇白樺湖キャンピング報告記……………      | 10 |
| ◇みんなの歌「幌馬車」……………        | 14 |
| ◇プロフィール 朝日裕晶くん(十四)…………… | 15 |
| ◇プロフィール 磯貝文江さん(十五)…………… | 16 |

## 9月の演奏会

名古屋

- ◇クラシック ◆ポピュラー ■ステージ
- ◇明石成子・福田富子ジョイントリサイタル  
奏団 1日夜 文化講堂
- ◆芦野宏シャンソンリサイタル 演奏 藤家  
虹ニクインテット 8日夜、文化講堂(芸文)
- ◆フォア・ラッツ(男声四重唱) 来日公演  
シャープス&フラッツ、トリオこいさんず、クリス  
タルシスターズ 10日夜 市公会堂
- ◇イムペリアル・フィルハーモニー交響楽団  
演奏会 指揮 小沢征爾  
14日夜 市公会堂(友の会A)
- ◆ペギー葉山「アイ・ラヴ・ラヴ」公演  
福田一雄指揮 イムペリアルフィル、フォーコイン  
ズ 15日夜 市公会堂(友の会B)
- ポリシヨイバレエ「バレエコンサート」  
東京バレエ学校、アレクサンドル・コフィロフ指揮  
東フィル 15日夜 文化講堂
- ◇ゲルハルト・ヒュッシュ(バリトン) 独唱会  
16日夜 市公会堂(労音A)
- ◇大堀敦子・岩淵洋子ピアノリサイタル  
17日昼 CBCホール(音楽サロン)
- ◇東海メールクワイヤー演奏会  
17日夜 文化講堂
- 小牧バレエ団「コッペリア」公演  
17、18日夜 市公会堂(労音B)
- ◆鈴木章二トリズムエース公演  
22、23日夜 24日昼 市公会堂(労音C)
- 松本道子バレエ団「コッペリア」「白雪姫」  
公演 30日夜 文化講堂



この欄はAKC関係者みんなの近況を知らせ合うためのものです。だれのことでも、どんなことでも、必ずお知らせ下さい。

◇：稲村啓子さん(五)は十一月六日、高橋成欽氏(38)と協同広告と結婚されることに決まった。  
 ◇：泉谷美紗子さん(十二)は奈良女子大は、このほどつぎのように止宿先を移された。

奈良市西笹鉾町×××

◇：永井 充君(八)は、常盤女学院の修学旅行に随行して、八月三十日の夜行で北海道向け出発、九月九日帰着した。

◇：園部靖子さん(十)は八月十五日名古屋へ来られた。和歌山への墓参りの帰途で、翌十六日の写真撮影(プロフィール用)をすませて、十七日朝京都へ向かった。

◇：AKC十二期の会では、八月二十日に養老の滝ハイキングを実施したが、人出が多くて滝には近寄れず、休憩所での歓談になった。参加者は、休憩所、織田、杉江、鈴木克、鈴木茂、加藤厚、神藤、木村、小出、広瀬の十人。

◇：AKC十年後の会(五、六期中心)では、八月三日夜、加藤清氏宅で九年目の例会を開き、来年は盛大にやろうと大いに気炎をあげた。参加者は加藤清、加藤幽、毛利豊、毛利節、水野俊、田中、棚村、若林、浅井の九人。  
 ◇：AKCヴォーカライズ初のキャンピング、白樺湖行きは、八月十二日～十五日の二泊四日の日程で実施した。参加者は男子ばかり七人だったが、強化合宿の結果(?)をあげて一同元気に帰着した。報告記は10～13ページに掲載

AKCニュース

◇：久々のコンクール参加とあつて注目されていたAKCの、NHK唱歌コンクール名古屋地区大会(九月十日・名古屋女子商高)参加は、残念ながら入選を逸した。高校の部参加八校のうち混声は旭丘、向陽の二校だったが、随意曲の選曲を誤った感じがした。(旭丘はメンデルスゾーンの「うぐいす」代表校および優秀校つぎのとおり。代表は名古屋女子高(女)▽優秀東海(男)金城(女)▽準優勝向陽(混)  
 ◇：旭丘の第二回学力テストは、九月十八日から二十二日まで、また恒例の学校祭は十月二日から八日までの一週間行なわれる。AKCは四、五日に発表会をもつ。

私の好きな詩

島崎藤村「初恋」

加藤久美子

二ヶ月ほど前、今池のある書店でふと手にした「藤村詩稿」をなんとなく買って、暇にまかせて読んでみますと、「初恋」と題したこの一編の詩が、強く私の心をひきつけました。とても清纯でみずみずしく、ほんのりと赤みがかつたりんごのような感じがします。私は一生懸命この詩を暗記しました。床にはいつてから復唱しながら、初恋ってこんなに美しいものかしらと考えたりします。

みんなの歌  
橋本国彦「幌馬車」

ヴォーカライズ合唱団の男声陣の中で、最近ちよいと流行ぶりを示しているのがこの曲。歌うとすればまあ男ならテナーだろうが、それがテナー偏重のわが合唱団の性格をもうかがわせている。

誕生日おめでとう(9月)

- ・ 九月十二日 安井 邦夫(十二) 20歳
- ・ 九月十七日 谷 美保子(十四) 18歳
- ・ 九月二十日 野村 圭子(十三) 19歳

## Chorus



8月下旬～9月中旬

園部 靖子(十)

八月十三、十四、十五日、和歌山へお墓参りにゆきました。和歌山は父のふるさと。お城へのぼったり、和歌の浦へいたり…。お休みの間じゆう、家にいるのも私らしくありませんので、出かけてきました。名古屋まで足をのばして、卒業以来久しぶりの名古屋でした。みなさまにお会いできなかつたのがとてもざんねんでした。

九月は四日から学校(小学校並み)、二日に上京します。こんどはあそんでいるわけにもゆきません。だれもがやらなければいけないことです。から、しかたがありませんけど、日ごろの不べんきようがたたります。九月二十日から試けんです。

志水 照代(十三)  
夏もそろそろおしまい。夏を惜しむかのように、八月二十六、二十七日、

伊吹山登山を計画しました。行くつもりだったんですが、食べすぎ(?)のたあめか、からだをこわしちやいましたので、計画だけでおわるかもしれない。寝ていると、つくづく健康のありがたさがわかります。私の同志の皆さん!くれぐれも冷たいものを食べすぎませんようにご注意くださいあげます。

鈴木 道郎(十二)

ウチの学校、できのイイのばかりいるもんだから、七月二十一日まで講義、九月一日から講義、三日から八日間テスト、ノボセチャウ。

。白樺湖、おもしろかったヨ。夜、バンガローで校歌を歌ったら、オトナリから拍手。「それではアンコールにおこたえしまして」てなこと、AKCテーマソング? 「サリマライズ」を合唱…これを混声でやれたら、もっとよかったんだけど…。七月の末、倉敷へ行きました。町の、倉だとか、塀だとか、気に入っちゃった。もっと気に入ったのは、倉を巧みにアレンジした美術館の新館。部屋、廊下、中庭等…。夢のつぶれた自分がみじめ…。

磯貝 文江(十五)

宿題が全然やってありません。どなたか無料でやってくださいませんか? 感謝します。また、夏休みの慣習(?)でずいぶんスマートになりました。どなたか、ふとる方法を教えてください。陽転したので海水浴へいけませんでした。でも大いに遊んで二年の夏を過ごしています。

矢野 公子(十四)

夏休みはもう残りありません。後悔ばかりしています。模試は刻々と近づきます。毎日イライラの連続です。「ああ、過ぎし四十日よ、いま一度わが手にかえれ」(暑いというのに、ちよつとオーバーですね。申しわけありません)

伊藤真知子(十四)

もう夏休みもあとわずか。だんだんあせってきました。「暑くって勉強できない」とか「アアうるさい、こんなにやましくって…」とか文句ばかり言っていて、結局勉強はいつこうにはかどりません。受験生を持っていて一番つらいのは、家の人です。(こんなによくわかつているんですけれど…)

石黒 鋒子(十二)

近況：二ヶ月いっぱい休みの休みを五分の四遊び通しに遊んだあと、やはり自分ば遊ぶために生まれてきたのだつたと、つくづく思いました。遊んでいるときの幸福なこと、この世がすばらしくみえること。はやく来年の夏休み(春休みでもいい)がこないかな。

予定：美しい思い出の中にひたつて、深刻な宿題を目の前にして、ボーッと残りの休日をすごすことでしよう。  
 宣伝：六月に東海メールの姉妹合唱団として誕生した東海女声合唱団。毎週金曜日六時〜八時まで桜通り御幸本町の珉光院にて(水谷昇平先生、加藤典子先生指導)、会費二〇〇円なり。ふるってどうぞ(ただし女声にかぎりませ)

藤野 絢子(十三)

ヴォーカライズにも、合唱にも、とんとごぶさたしちやって、毎月の機関紙のみで皆様の近況を察するきょうのごろです。機関紙をみるたび思ひ出すのが会費! ほんとうにおそくなつて申しわけない。どなたか徴収にきてくださらないかしら。

増田 禮(十三)

近ごろ、ちつとも旭丘のコーラス練習に出席しないので、気になりながらも、なんだかだんだん行きづらくなつてきました。皆さん元気にやっけていらつしやることでしょうか。(病気になるようなデリケートな方は、一人もいらつしやらないように思いますが!?) 私は、夏休みもあと一週間、毎日いろいろ宿題のことばかり考えながら遊んでいます。

宇宙は悠久なるに、なぜ人生はかくもはかないのでしょうか。そのはかない人生において、つまらない宿題のことで悩む私なんて、ほんとうにつまらないと思えますが、いかがでしょうか?

林 茂樹(十三)

近況：暇を見つけては勉強しています。秋になつて「アキ」がこないよう、体力も補強しました。といつてもチツトモ目方はふえませせん。二階の窓からは、夜ともなれば涼しい風がはいつてきます。そんな気持ちのいいムードの中では、何をするのが一番いいでしょうかね。

エ?  
 予定：北海道一周旅行(ただし来年夏休み)

岡嶋 孝(十三)

困りました。何もできないで毎日が早すぎるくらいに過ぎてしまいます。少年易老学難成一寸光陰不可軽です。

鈴木 茂(十三)

八月のサナカに日なたぼっこをしてすごしてきた尾瀬地方の合宿から帰つてみますと、中日ドラゴンズが首位を攻撃中なのに気をよくして名古屋市内を歩いてみました。昨年の設備投資率全国一とあつて、想像はしていたもの名古屋の躍動には驚きました。名古屋の躍動は皆の目で見ることにし、十年後の市内はいかなる街と変貌するのか、これから勉強でもしようかな。

谷 美保子(十四)

ついに夏休みも終つてしまいました。あと二学期しか勉強する時間がなくなつたわけですね。なんでもいいからなるようになれ、ケセラセラです。でもどこかにはいらなければならぬから、やつぱり勉強します。今からやつて実力がつく方法をどなたかお教え願えませんでしようか。

上前 佳子(八)

九月一日からいよいよ二学期です。お休み中は会う人ごとに、お休みでいいわねといわれ、それをほんとうにいいなと感じたのは、ことしがはじめてで、多分最後でしょう。サラリーだいて寝ていいのだから、たしかにいいですね。毎年長いお休み、何か一つ、たとえば字の練習を何とかテニスの腕をあげるかしたいと思いなから、ことしはセーターを一枚編みあげただけでおわりました。

若林 延昌(五)

夏も終りですね。春から成長してきたすべてのものが、夏に成長の極限に達し円熟して秋にそなえる。この自然の法則を大いに賛美したくなります。九月一日上京、新しき生活が始まります。秋！ 秋近し。

安田 軍二(十三)

よく遊びました。名古屋を離れていたのは夏休み六十日中二十日間、それでもまだ遊び足らなくてむずむずしています。そろそろ「灯火親しむ候」とかがやってくるので、少々うんざりです。

が、「来年の夏はことし以上に遊んでやるぞ！」というところで学生の本分に帰りましょうか。

森本 進(三)

夏もおわりの八月二十四日、京都へ出かけました。でも物見遊山ではなく、卒論のため京大の研究室に八時間くらいとじこもって、一生懸命ノートをとっただけで帰ってきました。名古屋以上に暑く感じられてまいりました。そんなわけで、京都のどこも見てまわりませんでした。ボクは京都の町はステキだなあと思いました。名古屋みたいにごちゃごちゃしていないし、なんとなくのんびりとした感じがするし、それに古いものがたくさんあるから好きです。でもあのチンチンデンデンがないのはどうも残念です。岐阜にいつても岡崎にいつても、あれと同じようなデンデンはいますけど、やっぱり京都のデンデンが一番ステキです。

加藤幽香子(五)

名古屋があまり暑いので、彼氏をオキテキボリにして、木曽福島の御嶽山麓・開田村に避暑としやれこみました。涼しいどころか寒いくらいで、とてもごきげんでした。観光地じゃないので村人が素

朴で、子供はとくにかわいらしいんです。道を探ねたら「マサトっちをまつすぐ突き当たって左へはいつてヨシオんちの横行って」キャンデーを上げたたら、道ぼたの土管から二人の友だちがこのこはい出してきて、三人で取り合いするのが傑作でした。旅館は二軒、来年行きたい人には詳しく教えてあげます。

船木 弥子(七)

部屋で：

坊や「マアーマ！」

ママ「ハアア、しげるちゃん！」

坊や「アアア！」

庭で：

ママ「アラアラ、お口に砂が、アラお靴の中も砂がいっぱい。サアお遊びおしまいにしよ、お風呂場できれいに洗いましよ！」

坊や「ヤンヤン、ウワン！」

風呂場で：

ピシヤピシヤバシヤバシヤ

ママ「コレコレ遊ぶのじやないのよ。お手々を洗うのヨ！」

部屋で

ママ「サアサ、お使いに行きますから、おもちゃと本をかたづけしてちょうだい！」

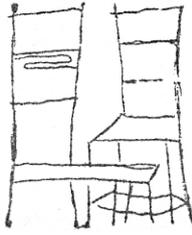
坊や「イーショ！ イーショ！（ヨイショ！ ヨイショ！）」  
 台所で：  
 ママ「アラアラ、キュウリを持ち出して：ママにチョーダイ。かたづけましょう」  
 ママ「アラ！ こんどはナスを持って！ いやね！ チョーダイ」  
 ママ「アラ！ キヤベツをムシツてる！」  
 ママ「もう知らない！ したいことしてらっしやい！」  
 しばらくして：  
 坊や「アーン、アーン」  
 （へっぴり腰で立ってる）  
 ママ「どうしたの。アッ！ おそそうしたのね。夕方の忙しいときに、ママの方が悲しくなっちゃうワ！」  
 といった毎日です。とにかく片時も油断のできない、てんやわんやの日々を送っています。

異常なしです。 藤井 容子（六）

先月、持ち合わせと一緒に上高地、美ヶ原と旅行してまいりました。大正池のほとりに立って穂高の頂上が見えたら死んでもいいと思っていたのです

が、あいにく曇っていて、かすんでみえませんでしたので、まだまだ生きていくことになりました。

伝言板



3時間経過したら消します  
 ：なんてヤボなことはない  
 ません。せいぜいご利用ください。

△合唱団に参加せよ！  
 毎週土曜日の夕、きょうこそはたくさん集まるだろうかと楽しみに学校へ行きますがいつものがっかり。もつと集まりましょう。（勝手にサボる人が言うんですから、たくさんモンクが出るかもしれません。ゴメンナサイ） S子  
 △もつとアピールを！  
 ヴォーカライズ合唱団、不振のようです。もつとアピールを！ H生  
 △合唱団をつぶすな！  
 ヴォーカライズ合唱団、私が参加できるまで盛大につづけて下さいね。 I子  
 △つどいをやりませんか  
 秋に一度キャンピングまたはピクニックでも催そうではありませんか。 Y生

△オネガイ  
 私のお友だちの家が最近喫茶店を開きました。古出来町から萱場町の方へ歩きますと「〇〇医院」のおとなり「しな」とかかれています。学校の帰りにどうぞ。 藤野絢子

△永井充さんへ  
 永井さんの毎号撮影されるプロフィール、いつもバラエティーに富んだポーズで、ヴォーカライズの魅力の一つになっっています。57号の加藤夫妻のプロフィール、お二人のムードがあふれているように思いました。今後ますますすばらしい写真を紹介してください。M子

△水野俊彦氏へ  
 コーラス欄にもさっぱりですが、いかなさってるのかしら。忙しいんではないか。まだ生きておられるとは思っています。活躍ぶりなどお知らせください。 F子

△楽譜を捜しています  
 「みんなの歌」に希望があり、つぎの楽譜を求めています。御協力ください。「私のアルベール」（日本製シャノン）、「子守歌」（団伊玖磨）、「童謡」（中田喜直） Vocalize 編集部

なぜ 9月号が

## 12月に出るのか

「Vocalize」編集者の意見

本来ならば、この「Vocalize」58号は、9月初旬に発行され、このページには「余暇について」のアンケートが載せられるはずでした。それが、各種の原稿のつごうで、発行を9月20日にずらして編集する状態となり、ついにはそれもむなしく十月に持ち込まれたことから、編集者の健康上の問題ともからんで、四ヶ月の空白を生むに至りました。

このところ、毎年繰り返す休刊騒ぎなので、いまさら事改めて弁解はいたしません。このことのあるのを計算して、私たちは編集持ち回りのシステムをつくったのですに…やはりつまずきは避けられず、一度たおれると再起に時間を要するといういままでどおりの過程を、またことしもたどったにすぎなかったのです。

弁解はしない…といたしました。たしかにこの58号は原稿不足で休んだのではなく、むしろふだんより多いくらいでした。けれども、予定どおりの原稿は、実に十月になってもまとまらな

ったのです。九月五日、十五日、二十日と発行日をずらして待っているのが悪いといわれる方もありましょう。たしかにそのとおりです。が、しかし、編集しているものにしてみれば、予定してあけている部分に原稿がはまらないのは困るし、その間にコース用はがきの返信がふえれば、予定ページのわくをはみ出しても入れたくなり、またページ建てをふやす苦勞もあります。

ただ、一番大きな問題は、休刊がなぜ一回ですまないかということ。私はいつも秋にからだの調子を悪くする、ほかの仕事とのかね合いもある、一回ペーを乱すと自信をなくしてやる気をなくす…といったことは、すでにわかりきったことだから、なんとか打つ手はあつたはずだと思ふのです。

この数カ月、多くの会員の方から、手紙やら電話やらで、健康状態の問い合わせを兼ねて「Vocalize」はこうなっているのかという声を受けました。ご心配をかけた会員の方には申しわけなく思います。個人的にはいたって不義理をしており、返事さえ出していないところもありますので、ここでおわびしておきます。

私にとって、ひどくこたえたのは、やはり私が動かないと「Vocalize」は出ないという現実でした。いつまでも浅井の時

代じやあるまい、と昨年度末から強調してきたのに、そして一面では私がいなくてもやれるという見通しのもとに、名古屋労音の仕事にいま少し身を入れるつもりでいたのに…さびしすぎる現実でした。これだけほっておいたらきつとほかの委員たちが待ち切れなくなつて自分たちでやり出すに違いない、そう思つて期待し、わざとほおかむりしていた日もありました。それがムダだったことを、私はヴォーカライズのために不幸だつたと思います。

私もやつと平常体にかえつたようです。これからは、いままでの埋め合わせを兼ねて極力りっぱな「Vocalize」を出すよう努めることとお約束します。えらそうなことをいいますが、昔のように4ページ、8ページくらいのものなら、私ひとりでもやれないことはありません。ただ、それでは少しもヴォーカライズの進歩にはならないし、みんなのためにもならないのだ、ということ、会員一人一人が自覚してほしいのです。あえていいです。「私にはやましい点はない。わびるだけでなく、みんなに文句もいえるはずだ」…と。

(あさい・こうぞう)

## 会員インタビュー

永井

④ 充君にきく

「生きた勉強をやらなきゃ…」

毎号の「プロフィール」写真の撮影から仕上げまでを担当し、好評を集めているのが、この永井充君である。家業は「永井抱陽写真館」…といえ、すでに皆さんご承知のはず、旭丘のアルバムなどの写真を扱っている店である。永井君はこの店を継ぐことになっている。

八月二十九日午後、暨代官町の仕事場（自宅）に永井君をたずね、仕事のことを中心に話してもらったが、時間と脱線（すぐ写真を見せるから）でまとまりようがなくなつたかもしれない。

## 編集部

伊藤真知子（十四）

加藤久美子（十五）

浅井 幸三（五）

永井 充（八）

昭和十三年三月八日台北生まれ、あずま中、旭丘高、東京写真短大を経て昭和三十三年四月東京光音研究所入り、同年八月よみうりテレビに配属されて大阪へ。三十五年九月同社を退き、名古屋へ帰り家業につく。

永井君の部屋は、奥まった二階である。この部屋に兄弟二人が住むというには手狭だが、新しく足した部分だけあって明るい感じがする。

：写真屋を継ぐ気になつたのは？

「写真は、別に好きというわけじゃない。つたけどね、なにか好きになれそうだという気持があつたから、高校三年のときに、どっちにしてもどっか行かなきゃならないし、行かしてやるというから、写真大学へ行くことに決めちゃつた。ぼく二男坊だけだし、兄貴が跡継ぎは絶対やらないというので、ぼくに跡継ぎのおちが回つてきた。跡継ぎだよ！」（笑い）

：それまでも、家の仕事を手伝つたり、写したりしていたのでしょうか？

「それまでは、うちの仕事なんて手伝つたことはない。お坊ちゃん育ちなんで…（笑い）写真なんか全然やらなかつた。カメラ持つたのは高校一、二年のときに遠足に一回か二回と修学旅行に持つていって、それから運動会するとき…それくらいしか自分でとつていない。だから学校

へはいつたとき、ときどきおかしいことを聞くので、みんながキョトンとしていたね。コダックというアメリカの製造元があるでしょう。写真やつてる人なら常識で知っているんだね。それを「コダックってなんですか」といつて笑われたね。ぼく、高校時代がえらく消極的だったから、その転換期というところで、自分で気をつけて東京のときものすごくよく質問した。みんなに笑われたけど…」

：写真の仕事って、やっついて楽しいでしょう？

「先に何かあれをやるう、これをやるうという希望がすごくあるじゃない。いますぐにはできないけれど、すればできるだろうという気持ちがいまのところあるから…。九月いっぱい一年でしょう。まる一年で店の方をだいたい変えたしね」

：プロフィールが始まって急に有名になつたみたい。

「浅井さんといるといろいろ勉強になるでしょう。ついていってね、いろんな計画の立て方なんか、わりと勉強になる。そういう面が、ぼくのうちには全然なかつたんだよね」

：永井さんって、すごく甘えっ子みたい。

（笑い）「やんちゃなんだって、ママさんにいわせるとね。きかん坊なんだね」

：高校時代、クラブは男一人だけなん  
んでしよう？  
「別にそのころ、コーラスなんてそう  
興味なかった」  
：どうしてはいられたのかしら？  
「中学のころから音楽は好きだったけ  
ど、そのころまでは音楽なんてなんに  
もやらなかった。高校のときに、中学  
校へ遊びに行つてピアノをひいたの。  
バイエルを少しやり始めてね。おもし  
ろいなと思つて、夏休みすんでから音  
楽部へはいったの」  
：それまでは何のクラブに？  
「体操をやつてた。中学のころはずつ  
と野球やつてた。水泳は肩をこわすか  
らやつちやいけないといわれたり、き  
びしかったね。ピッチャーなんてその  
ころはやらさせてもらえなかった。い  
まは大きい顔をしてやつているの、草  
野球だから。九月から都築先生にピ  
アノを教えてもらったの。あの先生、  
碁ばつかりやつてて、ちつとも来てく  
れない。見てもらう日決めているんだ  
けどね、呼びにくいのがたいへんで、  
あっちこっち捜しに行つたね。わりと  
一生懸命やつていたんだけど、音楽部  
でやつていたのそれだけだね。上に水  
野（俊彦）さんがいたけど、あの人は  
女声コーラスばかりやつていたでし

よう。男声がいなかったせいもあるけど」  
：なにか文化祭でやつて、すばらしかつ  
たでしよう。（三年のときに独唱してい  
る）  
「ぼく、わりと一生懸命練習したし、コ  
ンディションの持っていき方にも、自分  
なりにえらく気をつけてね。あのとき最  
高に歌えたと思うわ。あれから、自分自  
身ちよいとばかり自信を持ったね。あの  
とき、ぼく歌つてやるよといったの。あ  
れをきっかけにだいたい積極的になつたも  
のね」  
：永井さんはきれいな人を写真にとるの  
が好きなんですつてね。  
「女の人を写真をとると、たいいていの人  
がきれいに見えてきちゃう。写真とるだ  
けはだれだつてとるじゃない。でも写真  
をもらうとすぐくうれいと感じるでし  
よう。そう思うと、うつすとやらないと  
気がすすまなくつて、みんなやつちゃう  
の。うち傾いちやうわ。（笑い）とくに女  
の人なんかにサーブスいいもんだから、  
大きく伸ばしてやつちやうから」  
：そろそろ初恋の話でも披露したら：  
「ぼくは初恋を何度もしましたつて？中  
学、高校のころというのは、女の方がま  
せてるといふじゃない。こちらはまだ若  
いから女の人の気持がわからない。（こ  
こで写真多数をみせて何度かの初恋の相

手の紹介!!この部分カット) だけど写真  
つてむなししいね。好きな人の写真とつて  
伸ばしたつて、写真が残るだけであと何  
も残らない。写真なんてなんともならな  
い。でもあの人（東京時代の初恋の人を  
さす）に失恋して、すごく勉強になつた  
ね。いろんなことを書くようになった。  
日記をそのころつけ始めていて、好きに  
なつたらよけいつけるようになった。う  
まく書くようになったんだよね。自分の  
気持ちを書いたり、こうしたらいいか、  
ああしたらいいかということを書いて、  
少しづつまとめたりしていた。こういう  
ことは、学校の国語の勉強なんかではち  
つとも覚わらなかつたけど、そのとき、  
なるほどと思うようになったね。そうい  
う生きた勉強をやらなきゃ」

永井君の部屋には、以前、一回目の初  
恋の相手から何回目かまでの人の写真  
が飾つてあつたものだ。いまはそれも  
はずされ、ヴォーカライズの人ではI  
さんの写真だけがかけてある。以上内  
緒で報告。

## ▲ 白樺湖 キャンピングカ 報告記 ▲

### 参加者

|    |    |      |
|----|----|------|
| 浅井 | 幸三 | (五)  |
| 永井 | 充  | (八)  |
| 森本 | 進  | (十)  |
| 鈴木 | 茂  | (十二) |
| 鈴木 | 道郎 | (十二) |
| 高橋 | 昭弘 | (十三) |
| 安田 | 軍二 | (十三) |

とにかく楽しいキャンピングだった。食べに行った人、飯たきに行った人、寝に行った人などいろいろいたけれど、みんな親睦という点では一致して意義があつたと認めると思う。その意味からいって、もつとたくさんの人に来てほしかった。ヴォーカライズの男声合唱団はなかなか有望である。(高橋 昭弘)

ヴォーカライズが初めて行ったキャンピングは、とにかく無事にすんだ。殺人的な名古屋駅の集合に始まって、くたびれ果てた立ち通しの帰途の一等車まで、つらいこと、おもしろいこと、いわく言い難い味もあつた。八月十二、十三、十四の七日の旅は、限られた紙数ではとても述べきれぬが、以下は、そのごくごく大ざっぱな報告記…。

### そのテンマツ記



森本 進

ボクは毎年夏になると一度は山へ行こうと思います。そのためにコーヒーを飲んで音楽をきくことをあきらめて、無理してお金をつくりません。今年の後立山へ行くつもりでしたが、ヴォーカライズが初めてキャンピングをするというので、白樺湖でがまんすることにしました。ボクはサルではありませんが、高いところへ登って眺めることが好きですから、山へ登りたかつたのですが、今年テレビ塔でがまんすることにしました。(ボクは名古屋のテレビ塔も東京タワーも歩いて登つたんだぞ。…でもほんとのことをいうと、エレベーターが満員だったから)

汽車ポップの満員なのは覚悟の上であつたのですが、今年ほどの目に会つたことがありません。とにかく名古屋駅で並んだときからただごとではありませんでしたからね。取り囲まれちゃって、前から後から押されて身動きもできず、むしブロに入れられたつもり少しましな感じやないかと思ひましたね。まったく四日間でこのときが一番シンドかったですな。

新宿行きの車は満員で乗れないので、長野行きの車に乗りましたが、どうやらすわれて安心しましたけど、暑いのと、環境のわるいのでは、ねられたものではないかもしれません。(ボクは育ちがいいから、がたごとと動いたり、やかましくサエズるのがいるとねむれないのです)

汽車の中でねられなかつたので、バスの中でねてやろうと思ひました。バスのゆれぐあいは育ちのいいボクにぴったりなのですが、調子が途中でくずれて、ボクはバスの窓で大事な頭をゴツンと打つたので目がさめました。これ以上頭をぶつけると、せつかくのいい頭がわるくなる心配があるので、もうねないことにしました。

バスを降りた和田峠はすごい霧でしたけど、すこし歩くとうそみたいに晴れてよい天気になりました。きつとボクの平生の心掛けがよいからです。しばらくはくまざさの中をがさがさと七人のオニイチャンが進みました。みんな夜露でズボンやビチャンコにしました。紫色のリンドウの花(ボクはリンドウだと思ひますけど、ほかの人はいっこうに信用しないのです。ボクはスネてんだから)がたいへんきれいでした。

霧ヶ峰の湿原付近はたいへんきれいです。花の名前はちつともわからないので

すが、色とりどりに美しい花が咲いていました。四方は草山で木は見当たらず、日光はさんさんとふりそいでいて（いい言葉だね）とてもいいところでしたけど、日かげがなくなって暑くてよくなりました。

僕たちは車山めざしてテクテクと歩きました。ここにはバスも通っていないのですが、そのわだちが草山のあちこちにめちやくちやについていて情緒をそこねています。車山も草ばかりの山です。ここいらは冬になつたらきつといいゲレンデになるぞとみんな話しました。そして今年の冬はヴォーカライズでスキーに行くことにしようということになりました。スゴイでしょう。もう冬のことを考えるのですから、デザイナーと同じです。車山のテッペンには赤とんぼがものすごくたくさんおりました。この山は低いので（一、九〇〇メートルくらい）あまり何もみえません。トンボしか見えないから、皆じきにトボ・トボとこの山をこえて白樺湖の方へおりました。でもホントはかけおりました。もともと山というほどのものではありませんから、やすいものです。

白樺湖まではずっと休みなしで歩きましたが、湖はすぐそこに見えながら

かなりの距離がありました。バンガローに着いたときはみんなフラフラで、七人そろってひっくりかえりました。浅井さんは水虫でいたい足をひきずって歩いた野ですから、さぞつらかったことだろうとお気の毒に思います。

この日の昼は車山の中腹でしたからクラッカーでしたが、夜はオマンマを食べることにしました。安田のグンチャンが奮闘しましたので、どうやらカレーライスを食べることができました。みんなグロッキーですので、食事の跡片づけをすますと、あとはみんな外へ探検に出かける元気もなく、トランプをしたり歌を歌ったりしました。これからはけっさくなのです。

トランプ競技は景品つきなので、その景品が何だと思えます？ 一番勝った人の景品は乾ぶどうが五粒。これをめざして七人のサムライが激戦するので、うれしそうな顔、残念そうにこれを見まもる顔、暗い電灯の下でみんな必死のたたかいでありました。

永井センパイは強化合宿にきたんだから合唱の練習をしなければいけないといひびきました。美しいハーモニートナりのバンガローの人はきつと満足して

いただろうと思います。こんな山おくだこんな美しいうたがきけようとは彼らは思ってたでしょう。耳にセンをしたらきつとよくねむれたと思います。

白樺湖は人造湖ですがこれといった特徴はなく、水のキタナイことは東山の池級です。水の中にも白樺が立ってますけど、これを切ってマキにすれば、きつとよく燃えると思います。

結局ボクたちはバンガローに二泊して、乾ぶどうの争奪戦とワートルローの戦い（ナポレオンのこと）をし、ときに美しい雑音入りの合唱をし、あとは食べて飲んですごしました。食事のときが一番たいへんで、夕立に降られたときなどは天井からハンゴウをつつて固形燃料で煮たきしたりして、ずいぶんヒヤヒヤしましたけど、みんなたいへん愉快にすごしてきました。

けっさくなお話はいくらでもあるので、長くなりますのでこのくらいでおしまいです。



## 寝る子は育つ

永井 充

塩尻までのムシ暑い汽車の中ではウトウト。上諏訪までは通路の特製ベッドでグウグウ。和田峠までのバスではクッションのすばらしさでスウスウ。それからよくがんばって歩きました。霧ヶ峰をながめながら歩いた道はステキでした。太陽がいつぱい！ 緑が若々しくて、花も咲いていました。エンジンがやけないようにと、ペースメーカーになってユックリユックリ、ローアンドスローで登りました。バンガローについてゴロツと横になってから起きてみると、カレーライスができていました。そしてまた、食後ランプをしてから、今度はゆっくりと寝ました。

今年、はじめて水の中にはいりました。白樺湖：名前はいいけど、水はきたなく、泳ぎながらボートの女声に「タスケテ」といっても救ってもらえませんでした。だから、つまらん湖です。お隣さん（どこかのオジサンと未来のオバサンたち）の食後のコーラスも終り、では寝ましようとの気配で、ト

ランプをやめて、強化合宿の本題にうつることにしました。校歌を四部でうまくやりましたら、拍手がきこえてきました。そこで、アンコールにこたえているいろやっているうちに、むこうもねむくなったのでしよう。こちらも、ノリマキ、ニギリ、サンドイッチと、各自好きな寝姿（スタイル）で夢路につきました。コーラスはいいなあと思いました。

## コック長の弁

永井 充

すき通った冷たい水、波の模様が白い砂の上で踊っている：そんな湖畔の小さい赤い屋根のバンガロー：なんて思っていたら、大違いだった。山の方へ少し登ると、ゴミゴミしたバンガロー。炊事場の付近には捨てられた残飯。雨でぬかっただ小路を通って、われわれの小屋へ精根尽き果てたとばかりにたどりつく。

一把百円ナリのマキを買わずにナタやヨキでマキハント。燃えない火と悪戦苦闘してやっと食事にありつく。これから日に三度これじゃ……と心細くなってきた



写真真は車山から白樺湖へ向かう一行。左から高橋、鈴木道、安田、鈴木茂、森本、浅井

ちやったね。「男だけの方がさっぱりしている」といった人が「やっぱり女の子を連れてくるんだったナ」と言ったとか言わないとか。翌日の夕食は雨が降ったので、頭の切れるお兄様方の案で天井からハンゴウをつり下げて固形燃料で炊事。マカロニ、コンビーフ、タマネギ、リンゴ、ホシブドウ etc.での豪華版。森本さんと僕の苦心作を皆が「名古屋ではこんなうまいマカロニサラダはない」と、本気だか皮肉だかわからぬことをいつてくれた。そんなわけで僕はコック長とかいう名誉ある名をいただいたが、少々骨が折れた。でも楽しかったから変なものだ。

# ヴォーカライズ版 七人の侍



浅井 幸三

映画の題じゃないけど、ヴォーカライズの「七人の侍」は、とにかく白樺湖行きを強行した。あつかましくも「サムライ」というだけあって、腕の方はさておき、口だけはひどく達者な連中である。「女の子が一人もこないんじや」としづる者、「おれは監督者なんだから、在校生が不参加なら」と引退しかける者、「だれだい、こんなに人出の多いときに行こうなんていうやつは」と不平たらたら者……。なんとかかんとか文句をいながら、けっこう最後までつき合い続けて、曲がりなりにも全行程を終わったのだから大したものである。(だれもほめてくれないから、自分たちでほめることに決めた)

以下は、ヴォーカライズ七人の侍、あるいはヴォーカライズ七重唱団の二泊四日の行程中の行状の一端である。(縁談にさしつかえるといけないので、局外者には極秘のこと)

Z・A君 ある喫茶店の占い(時価十円)によると、恋人は列車の中でみ

つかるとか。それを楽しみにしてか、炎症まで起こしている足をひきずって、最長老よろしく、最後尾からノコノコ歩き続ける涙ぐましき、しかしあわれにも目的は果たさず、ただ一人駅売りの新聞を求め、職業意識を発揮するのみ。

M・N君 これだけ寝て、まだ育つ余地があるのかどうか。七人分を一人で眠った健康優良児。通りすぎる人、行き会った人を見かけると「チョットチョット」とオジサン、オネエサンを呼び止めてはシャツターを切らせるちゃっかり屋さんでもある。物足らぬのは、みんながハデなシャツを着てこなかったこととか。(カラー効果に乏しいカラ?)

S・M君 キャンピングのオーソリティーですべての面での経験者。こころやっ出てくると、日ごろのみんなの生活ぶりがよくわかるねなどと、先生めいた口ぶりで、働きの悪いサムライをにらんでいた。とにかく細かい割りに、(あるいは細かいゆえに)タフで動き回るタチの男らしい。

S・S君 朝目ざめるから夜眠りにつくまで「かわいいあの子(娘)は」と口走る危険人物。それまでノソノソ歩いていたのが、前方に女性ばかりのグループありと見るや、がぜんスピードアップするかと思うと、バンガローで女性組を

捜したり、タダで売店から買い物したり(?)器用です。

M・S君 はじめてリュックを背負った実行委員長は、思わぬ長旅に完全にグロッキー。金勘定をしたり時間を調べたり、精神的にも肉体的にも浦島太郎になつてしまった。長ズボン丸めて丸めて短ズボンにし、サングラスをかけた一見アンチャンふう。この人にしてこの苦勞、だれか知らん。

A・T君 七重唱団のリーダーで全パート担当者兼天井からハンゴウつり下げ係。睡眠ランキング第二位、トランプ競技ナポレオン級チャンピオン(ただし得意は副官)バスの中からオートバイの男を見て「月光仮面みたい」と喜んだのもこの人。黒人霊歌が好きなのは顔の色せいだという評判だった。

G・Y君 某高級レストランから引き抜きにきた名コック長。ハンゴウで飯たき、みそ汁、お茶、サラダ、カレー、ありとあらゆる料理をひねり出したあたりは名人芸であった。とくにマカロニサラダはキャンピング最大の収穫。だが「同じものをもう一度作れなかったそれは無理だ」そう。心細い。

△追記▽ 女の子がきても料理はしないだろうとのこと、こなくてよかった。

みんほの歌

幌馬車

西条八十 作詩  
橋本 国彦 作曲

♩ = 38 テレ-テ風:

みおくれ ぼー ー ー きみが ほろぼしゃ  
はろぼろ と ー ー なみきの みちを

二 二 はろぼろ と ー ー ちさ  
ゆきお と ー ー ゆうへ

く なり ゆーく ー ー ー  
に とお ー ー ー

ー ー ひとときの ーのちなり ー

いまー も ーいまー も ーそらかすか

ーきみが ぼしゃ ー みゆ ー ー ー

あわれ そは ー ー こいの まぼろし

ー ー つきのうえを ー ー くる

く ゆくとり ー ー ー ー

10.月の演奏会

名古屋

◆クラシック ◆ポピュラー ■ステージ

- ◇ローゼンバーク(V)バーンスタイン(P)演奏会 3日夜 文化講堂(ロータリー)
- 全国芸術舞踊合同公演 4日夜、文化講堂
- ◇フォードロワ姉妹五重唱団演奏会 5日夜 市公会堂(労音B)
- ◇今井久仁恵、ジョバンニ・トミ・ジョイントリサイタル 6,7日夜 市公会堂(労音A)
- ◇名古屋交響楽団演奏会 指揮 山田夏精 ヴァイオリン有松洋子 12日夜 文化講堂
- ◇ミハイル・バスクレセンスキー・ピアノ演奏会 16日夜 文化講堂
- ◇ジョン・セバスチャン・ハーモニカ演奏会 18日夜 朝日会館
- ◇五十嵐喜芳テノール独唱会 19日夜 文化講堂(友の会B)
- ◆サム・テラー演奏会 23日夜 市公会堂
- ◇ウィルヘルム・ケンプ・ピアノ演奏会 24日夜 市公会堂(友の会A)
- ◆ウエスターン音楽開拓物語 26,27,28日夜 市公会堂(労音C)

誕生日おめでとう (10.月)

- ・10月12日 渡辺 義彦 (十一) 21歳
- ・10月14日 毛利 豊 (五) 27歳
- ・10月27日 山崎満寿枝 (十四) 18歳

プロフィール

二代目ペーターを演じた

あさひ ひろまさ  
朝日 裕晶 君

(十四期)

彼は外見は、一流会社の重役の坊ちゃん野用にも、またまじめにもみえる。少なくとも、音楽部入部半年くらいはそうであったかもしれないが、実際は二年生の高等学校生徒が、旭丘の生徒としての素質を十分にもったバンカラなやつに成長...いや墮落させた。

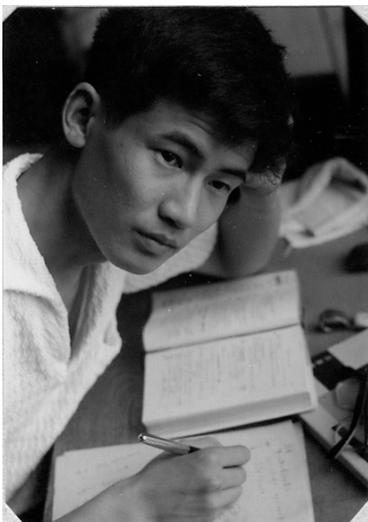
彼は度の強いめがねをかけている。普通の人がかけてみると目をまわしそうである。坊ちゃんのようにみえる半面、猛烈な勉強家にもみえるが、トランプ(特にポーカー)などはお手のもので、最近ではパチンコもなんとか...と、遊び事にかけては天才的才能を發揮する。運動はというと、カッパのようなもので、水泳は相当やるらしいが陸上競技は....。

いま受験勉強中の彼は、理工系の大学をねらっているが、むしろ文系をねらった方が将来日本の文学界、法曹界、経済界を背負って立つ男になれるようにみえる。(全部うそ、おせじ)ただし数学に自信を持っているので、なんともいえな...

ところで音楽のことであるが、文化祭のオペレッタで主役をつとめた実績が示しているように、声はタリアビーニ、五十嵐喜芳並みであると思う。ところが演技に関してはあまりキリッとしているとは思えないので、人前で歌うのはやめて、ラジオのようなもので声だけ聞かせれば、日本の女性のあこがれの的になると思う。(うらやましいかぎりである)

お金をいつもポケットに持っているので、うまくおだてれば、いつでももおこつてくれるから知っておくとよい。(とくに女性の方)

目が弱いのので、いつもまぶしそうな表情をしながら、ポツリポツリと話すのがくせ。それでも仲間相手には大きな声を出すこともあるらしい。若々しさ、鋭さを感じさせないタイプで、ふけた印象も与える。そして一面、大いに恥ずかしがり屋である。(Z)



## プロフィール

通称「おそがいさん」こと磯貝文江さんは、すばらしいファイトの持ち主。何事においても積極的に熱意を持ってまっ向からぶつかっていく彼女は、皆からとてもたよりにされています。その証拠に本年度前期生徒会集会副常任委員長とみごとに勤めあげました。また友人といつしよにいるときは、とてもよくしゃべり、よく笑い、いつも話の中心人物になっています。一見、何とか女史といったタイプ。

けれども、今まで述べたことは、彼女をおおっているカバーにすぎず、ほんとうの彼女はこのカバーの中に小さくなっているのです。この小さくなっているほんとうの彼女を紹介しましょう。まずとても気が小さくて神経質で、少しのことにも彼女の心は傷つきやすいのです。きっとこれは彼女が純情だからでしょう。今までに発見したただ一つの欠点は、とても興奮しやすいということです。でもすぐメーターが上るかわりに、すぐさめてしまいますけど…。これはまた感受性が強いという点で彼女の長所かもしれません。クラブの女声の中では、おそらく彼女が一番ポリュームがあるでしょう。ですから、ただでさえソプラノが小さ

くてアンバランスになってしまいう混声合唱のとき等、彼女がひとりいないとひどいものです。このような点からいっても私たちのクラブにおいて欠くべからざる存在です。

三人きょうだいの一番末っ子で、えくぼをぺこんとへこませて笑ったところなど、まだまだ子どもといった感じ。ほんとうにかわいらしい人です。あつそうそう、彼女の髪形について一言つけ加えます。彼女の髪形は「みつ編み」と「ポニーテール」とどちらが似合うかソプラノで賛否をとったところ、ポニーテールの方が多かったのです。その髪形にしているのです。すらっとのびたからだは身長161センチ、体重45.5キロという理想的なスタイル。

ファイトと鋭い感受性の持ち主

磯貝 文江さん

いそがい ふみ え (15期)



## Invention

○：季節はずれの九月号となりました。日付だけ変えて十二月号とすることは簡単ですが、九月発行の建て前で編集した手前いまさらそういうこともできない心境で、おしかりを覚悟で九月号で通します。

○：これも実は、十一月号と一緒に、あるいは十二月号と同時発送ということで発行が延びていたものです。しかし、十一月、十二月号とも見通しが立たず、九月号の単独発送に決めたもので、こんなことならと悔やむことしきりです

○：十、十一、十二月は休刊、新年号より月刊発行を再開しますが、「アカペラ」用原稿とAKC三十六年度発表会資料、感想をまとめて特別号とし、三ヶ月休刊の穴埋めをする予定です。

○：今回は全会員にコーラス用はがきを同封します。これはいうまでもなく、新春一月号の紙上を飾るものとなります。近況報告はもちろん、新年の抱負、伝言板、「Vocalize」への希望、ヴォーカライズ六十年十大ニュース等々：どんどんお書きください。

○：すべてが中途半端で終わった年、心残りのする年でした。

浅井、伊藤、加藤久

1967. 2. 10 (土)

# VOCALIZE

No. 59

AKCヴォーカライズ機関紙

編集 浅井幸三

## 上を向いて歩こう

永 六輔

上を向いて歩こう

涙がこぼれないように

思い出す春の日 一人ぼっちの夜

上を向いて歩こう

にじんだ星を数えて

思い出す夏の日 一人ぼっちの夜

幸せは雲の上に 幸せは空の上に

上を向いて歩こう

涙がこぼれないように

泣きながら歩く 一人ぼっちの夜

思い出す秋の日 一人ぼっちの夜

悲しみは星の影に

悲しみは月の影に

上を向いて歩こう

涙がこぼれないように

泣きながら歩く 一人ぼっちの夜

## 1月の演奏会

名古屋

◇クラシック ◆ポピュラー ■ステージ

◆クリス・コナー、ホーレス・シルバー五重奏団 6日夜 市公会堂

◇大阪フィルハーモニー交響楽団演奏会 指揮 朝比奈隆 ピアノ 内田令子

13日夜、14日昼 市公会堂(労音B)

◇本間憲彦追悼演奏会 15日夜 文化会館

◇藤原義江、唐木暁美リサイタル 18日夜 文化講堂

◇石井好子シャンソンリサイタル 20日夜 市公会堂

◇安川加寿子ピアノ演奏会 22日夜 市公会堂(労音A)

■貝谷八百子バレエ団「白鳥の湖」公演 指揮 福田一雄 イムペリアル・フィル

23、24日夜 市公会堂(友の会AB)

◆デイキシーの大行進 斎藤隆とデイキシーデュークス、ビリー

バンクスほか 27日夜、28日昼II 市公会堂(労音C)

## Vocalize <59号>

- ◇ニュース・2月の演奏会)..... 2
- ◇CHORUS (会員近況)..... 3
- ◇「六十二年夢のプラン」..... 6
- ◇「六十一年三大ニュース」..... 8
- ◇休刊をめぐって..... 10
- ◇みんなの歌「街角で」..... 9
- ◇プロフィール 園部靖子さん(十)..... 12



この欄はAKC関係者みんなの近況を知らせ合うためのものです。だれのことでも、どんなことでも、ぜひお知らせ下さい。

- ◇…村田陽子さん(七) 十一月二日、安藤一未氏(30) 愛知県土木技師との結婚式を徳川園であげた。陽子さんは、三月末まで天神幼稚園への勤めを続けることになっている。新居は名古屋市西区押切町×××
- ◇…拝郷比呂子さん(七) このほど佐々木正忠氏と結婚された。新居は愛知県碧海郡知立町×××
- ◇…川村朋子さん(十三) 九月中旬左記へ転居された。
- ◇…次のとおり電話開通
- 加藤幽香子(五) ×××
- 高橋 昭弘(十三) ×××
- 加藤久美子(十五) ×××
- 藤野 絢子(十三) ×××
- ◇…水野令子さん(八) 十二月いっぱいまで勤め(UCGC)をやめた。うわさでは、ゴールデン間近という。

園部司氏(新三菱重工三原製作所長) 園部靖子さん(十) 厳父 脳軟化症のため十月八日死去。五十七歳。

◇…園部靖子さん(十) 昨年暮糸崎の住まいを引き払い上京。新住所未定だが、二月末までは東京女子大学寮に寄宿している。

◇…AKC十年後の会(五、六期中心) 新年例会は一月三日午後、浅井氏宅で行われた。参加者は加藤夫妻、毛利夫妻、高橋夫妻、若林、水野、田中、浅井の十人で、そのさい十年後の会の日取りはつぎのとおり決まった。また各会員の今後の予定も語り合われた。

- ・十年後に会う会 昭和37年8月25日(日) PM一時より旭丘高校音楽室
- ・加藤幽香子(五) 夏ごろ出産予定
- ・若林延昌(五) 芸大卒業後帰名、中学の音楽教師になる
- ・水野俊彦(六) 今年中には田中蓉子さん(六)と結婚、鳴海団地に住む

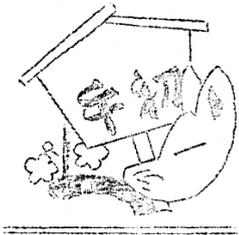
五月下旬、第二回リサイタルを開く

【会費納入者】57号既報分以後計42名 世古伊都子(六) 船木弥子(七) 水野令子(八) 近藤譲子、服部修、高橋昭弘、岡嶋孝(十三) 山崎満寿枝、伊藤真知子、矢野公子、平山葉子、池谷芳子、朝日裕晶、佐藤征夫(十四)

2月の演奏会 名古屋

- ◇クラシック ◆ポピュラー ■ステージ
  - ◇山根弥生子ピアノ演奏会
  - ▲日昼 CBCホール(音楽サロン)
  - ◇江藤俊哉ヴァイオリン演奏会
  - 14日昼 市公会堂(友の会A)
  - ◇ピエトロ・スパダピアノ演奏会
  - 15日夜 文化講堂
  - ◇ピアノ・トリオの夕べ ピアノ池本純子、ヴァイオリン外山滋、チェロ井上頼豊
  - 15日夜 市公会堂(労音A)
  - ◇平岡養一うたう木琴演奏会 ピアノ田中園子、エレクトーン道志郎、ドラム斎藤銃
  - 18日昼 市公会堂(労音B)
  - ◇ハンス・ホッター独唱会
  - 20日夜 市公会堂
  - ◆ザ・ピーナッツ・ショー 藤木孝、田中朗、リリオ・リズム・エアーズ、シックスジョーズ、スカイライナーズ
  - 25日昼夜、26日夜 市公会堂(労音C)
  - ◇ジャコブ・クラックマルニック・ヴァイオリン演奏会 25日夜 名鉄ホール
  - ◆伊藤素道とリリオ・リズム・エアーズ
  - 27日夜 文化講堂(芸文)
- 3月おもな演奏会
- ◇CBC合唱団……………1日 日文
  - ◇京都市交響楽団 V海野良夫……………3日 日公
  - ◇松尾和子・中村八大・ボニージャックス…10、11日 日公
  - ◇栗林義信(バリトン)……………14日 日公
  - ◇巖本真理(V)……………26日 日公
  - ◇バッハ、モーツアルトの夕べ……………31日 日文

## CHORUS



12月30日～1月22日  
 <おおむね到着順>

安田 軍二(十三)

(お礼) 名大合唱団の定期演奏会(十二月二十四日)も無事終了しました。クリスマスイブの日にききにきてくださった方々に感謝します。  
 (近況) 小学校なみの冬休みの長さにフンガイしています。

佐藤 治江(十一)

たとえ、近々どここの家へ強盗に入る予定である…としても、くわしくご報告するわけにもいかないでしょう。すべては事後承諾の形でゆきたいと思っています。  
 近況に対して、私は自分で優をつけます。お父さんやお母さんが可をつけようと、学校の先生が不可をつけようと、われ関せずです。私は自分のしたいことに対して、すぐくまじめです。

石黒 鋒子(十二)

近況 十二月十七日の南山音楽会には、女声コーラスも初の試みとしてオーケストラと合同でロッシーニの「三つの聖歌」を演奏。営業面では一応成功、技術面についてはいわぬが花。

十二月二十三日の山田昌弘さんを見舞うコンサートには、私も合唱のはしくれとしてブツつけ本番でうたいました。控室で三宅春恵さん、中田喜直さんにサインを求め、気軽に応じてくださったので感激も倍化。

予定 大学生らしい勉強をしたいと思っています。

鈴木 道郎(十二)

・目下、自動車操縦法習得中。おもしろいヨ。腰かけているだけで動くんですからネ。でも大型に十五分も乗っているとクタクタになります。

・そもそも、ジープに乗りたいたい一心で始めたのですが、今ン床、ナマコン車が目標。そのうちに、お宅ヘナマコンを運ぶことになるかもしれせん。

永井 充(八)

師走の月は全くよく働いた。アルバム制作の原稿作り、卒業式の日はまったく

れない。めかたが 65 kg に回復、スキー準備のランニング、中学時代を思い出しながら、学校の周囲をエッチラオッチラ。寒い冬の星の空！

加藤 厚子(十二)

どうにか生きています。Social Dance クラブの部長を引き受けて大弱り。だいたい人をまとめる能力には欠けてますもの。

志水 照代(十三)

近況 新しい年に入りました。今年もまた心身ともに健康でありたいと思います。コーラスがこのごろ少し小さくなりました。もつと皆が集まって大きくなることを祈ります。

予定 毎日忙しすぎます。少しでも暇をみて本を読みます。

磯貝 文江(十五)

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく。実力テストが目前に迫っていますが、ケセラセラとのんびり遊んでいます。

渡辺 義彦(十一)  
俺がどこで何をしたいようが気に入らなくてくれるおヒトもないだろうし、また別に書くほどのこともない。まあいつてみれば、息を吸って吐きだしたら去年は暮れた。今年もおそらくそうだろう。何だかアホラシイような人生だが、生まれたついでだ、おツキアイ、しようがねえから生きてやろう。

中尾 桂二(七)

明けましておめでとうございます。昨年はあくせく働いたのがわるくて、カゼを引いたり胃がわるくなったりしましたので、今年はこのんびりと仕事をするとつもりです。今年の夏には槍・穂高に山岳部の活動を撮影にゆく予定。トレーニングのために雪をかぶった六甲山登山の計画をたてています。健康第一を痛感する今日このごろです。

大橋 佑子(十)

近況 卒論も無事(?)に提出し、あとは口頭試問を待つばかりとなりました。それが通ればメダク卒業ということになりませんが…。お正月三

日間は箱根で過しました。めずらしく大雪で芦ノ湖の景色はすばらしく、とくに朝夕まっかになる富士の姿はすてきでした。

予定 卒業までの三ヶ月間、タイプライティングと英会話を勉強するつもりです。それから、純日本音楽(たとえば長うた、謡等)を観賞したいと思えます。実は、能の美しさにすっかりチャームされたのです。

園部 靖子(十)

一月十一日より学校、いつの間にか四年もたってしまった。われながらあきれています。この三月で学校生活ともおわかれとなれば幸いですが、保証のかぎりにはあらずといったところです。ご本人はいたってのんきなものですけれども。

のらりくらりとくらしています。目下のところ予定もなにもなし。自由な身なのではなくて、いささか何か欠けているからでしょう。しかし一月十八日の試験んをかきりに期末試験もじき。おまけに口述しけんなどというものもありますので、べんきょうしなければいけないことは一ぱい目の前にブラサガッテいます。

高橋 昭弘(十三)

・休み前は、休みになったら一つガリガリ勉強しようとかくらんでいたんですが、やっぱりやめにしました。そのかわり休み中にならざるほど遊ぶことに決めました。そうすれば少しは勉強する気になると思ったので。連日連夜遊んだんですけど、ちっともいやになりませんでしたので困っています。

・それでも授業が始まったら、ひとつガリガリ勉強しようと、再びムダな企てをしています。

溝上 崇子(七)

元旦に汽車に乗って九州へ行き、六日に汽車に乗って名古屋へ行き、十一日に電車に乗って東京へ帰りました。その忙しかったこと。東京へ帰って見たら仕事ワンサときていて、寝る間はあるけれど、ご飯を食べる暇もないくらい。暮れにせっかくふとつたのに、また、やせるのじやないかと思えます。

このごろ、NHKのうたの絵本(朝八時半テレビ)でよく主人の曲が出ます。前夜二時なんてとき、これを見る(聞くのも)のがなんとつらいことよ。

浅井 幸三(五)

一九六一年の反省：  
夏ごろの精神的スランプ（孤独感かららしい）に始まって、秋の文章ノイローゼ、例年の病など。ついてもいなければ、なんともだらしのない一年でした。やっぱり、ひとりっただめかなあ…。

一九六二年の見通し：

並です。でも夏にはきつと二十八歳になつていましょう。そして五、六期の仲間による「十年後の会」は、めでたく十年を迎え、盛大なる祝賀パーティーが市内某所で開かれます。そのころ、私が中日速記部にいるかどうか、ちよつとむずかしいところですか。いればきつと、また前年と同じくということになりました。し、何回目かの初恋にはまたまた失恋してがっかりしていることでしょう。

藤井 容子(六)

昨秋よりママ業が加わり、一段と貫録が：やっぱりつきません。わが子ながらかわいくてかわいくて（アタリマエ？）このところ赤ちゃん優先の毎日です。

川村 朋子(十三)

ヴォーカライズの皆さん、こんにちわ。毎日元気に勤めております。少しくらい病気でなくてもやせないかなと思ってるんですが、ますますヨコにスクスク（やっぱりお嫁に行けないかしら？）

春日井に越して、一つだけいいことがみつかりました。霜でまっ白な冬景色のスバラシイことです。ワガ恋人（柴犬のオス）と散歩するのも楽しみの一つです。が、なかなか「住めば都」にはなりません。今年一年またどうぞよろしくネ。

松沢 暢夫(六)

ともかく忙しい一年だった。連続二十日間会社に行ったり、朝八時から夜八時半までぶつ通しに働いたり…。だからというわけではありませんが、地区委員として何もしなかつたばかりか、誌上でえらそうなことばかりいいながら何もできなかつたことを許して下さい。今年こそはわれわれのVocalizeのために微力ながら力を入れたと思います。

と、ころでお正月の休みは乗鞍と白馬（いづれも山ろく）へスキーに行ってきました。スキーはすべるものなり、そしてころぶものなり。白一色の世界に行つて黒一色で帰ってきました。

藤野 絢子(十三)

一月早々、次兄が結婚式をあげます。残るは私一人。なんとなくせかされる気持です。父も母も、去年の十一月十一日よりおじいちゃま、おばあちゃまになつちやいました。私もオバサマなの。でも家族がふえるということは、とても楽しいものです。

佐々 知子(七)

私には珍しく音楽をたくさん聞かせていただきました。ただしテレビでね。イタリア歌劇もローヤルバレエ、ボリシヨイも、etc.: 何もかもめっちゃめっちゃに：。おかげでずいぶんもめましたわ。全く、こういう高級なものの視聴率が私のところはいたつて低いので、タマタ私が同じ穴の狸らをしりめに敢然脱会し、アンタツチャブル、ローリングトゥエンティ、なんてものをしてる間に、チャンネルをパチパチとまわすと、狸さんたちにおこられてたいへんでした。たちまちにして同じ穴の中に逆戻り…。こういう点、放送局も考えてくれればいのにね。

## ゆめの1962ぶらん

一九六二年の  
夢のプランを



おきかせください

鈴木 茂 (十二)

今年も高原歩きをしたい。  
そろそろヴォーカライズ十周年になると思います。ヴォーカライズ十周年記念行事をしたい。

安田 軍二 (十三)

△公△ このところ大ぜいで集まることがないので、一度300名くらいでささやかな総会を開こうではありませんか。  
△私△ 春休みのうちに自動車でも習おうかと思いましたが、資金の方で頭をなやましています。

佐藤 治江 (十一)

こんな小さな紙にはいりきれほどの小さな夢は持つておりません。ではほんの一かけらでも? いいえ、とても強固で、割れるようなしるものじやないんです。

石黒 鋒子 (十二)

あまりバクゼンとしていて、おきかせできないのが残念です。

鈴木 道郎 (十二)

・1月:大型一種の免許をとる(とれない場合に「夢のプラン」となる)  
・2月:定期試験で、「オール優」をとる(同右)

・3月:身も心も燃え尽きるような初恋(何度目の?)をしてみたい△まるつきり夢だね、これは▽

・四月以後:未定。とにかく土木人らしくなりたい。夏休みはどこか山奥の工事場にひきこもって、ひとりだけになりたい。エッ! ヴォーカライズについて! 一大改革でもやらかしますか。まさに「夢のプラン」です。

永井 充 (八)

すてきなパートナーを見つけて、踊るのです。雲の上で!

志水 照代 (十三)

コーラスが音楽室にはいりきれないほどの人が集まって大きく発展するでしょう。ヴォーカライズが皆の希望のもとにより充実してくるでしょう。

磯貝 文江 (十五)

第一 勉強時間を一日六時間に。  
(学校のも含めて)  
第二 すいみんは一日三時間ぐらい(スーパーマン以上です)  
第三 残りは大いに遊びます。  
第四 恋人は少なくとも一人はできないかなあ(目下さがしてます) etc.

中尾 桂二 (七)

①ステレオレコード20枚購入  
②槍・穂高撮影行  
③ギターをならうこと

園部 靖子 (十)

夢のプラン? 夢のプランって何でしょう? 一九六二年一月一日も私には昨日のつづきでしかありませんでした。つかれた私には夢がほしい。すてきな夢が持てたら:それが夢なのかもしれない。

溝上 崇子 (七)

去年は家事と仕事に追われっぱなしだったのを、何とかうまくやりくりをし、もっと勉強をするよう努力すること。何とかして電話を引くこと。たくさん旅行をすること。

## June no フォテジ ・ 昭和 37 年

高橋 昭弘 (十三)

そろそろジジイになりましたので、空想的な夢はてんで興味なくなりました。もつと身近に「現実的な夢」がたくさんありすぎまして…。そうです。ね…。すてきな恋人をみつけて、すてきな恋をしてみたい。へへへ…。

浅井 幸三 (五)

1、速記者仲間だった旧友世良きくみさん(故人)の書簡集「おとにのみ」を発行すること。

2、ZAかくみ随想集「かくみ理論とその恋愛観」を28歳記念に発行したい。

3、東奔西走の計画はあまり立てないようにして、ステレオ購入とレコードコレクションのきつけかけをつくるよう努めるつもりです。でも、やっぱり東へ二度、西へ二度ほどは足を運ぶことになりましたよ。

4、ボクと結婚してくれませんか…と一度はいつてみたいと目下計画中。もつとも、女の

人から申し込まれたら、ボクは気が弱いから、ゼツタイに逃げるでしょうが…。(ほんとうかなア)

川村 朋子 (十三)

・ヴォーカライズの会員の人なら、どこで会っても楽しくオシャベリができたら…といっても無理なので

・もつと会える機会があったら…というワケで、コーラスにもつとたくさんの人が参加し、今年こそ昨年以上に楽しく歌えたら…。

佐々 知子 (七)

あまりにも昨年は結婚式が多すぎ、まるで私の高校時代の友人の大掃除でした。何か自分も結婚してしまったような錯覚を起こし、これ以上結婚しては悪いような気がします。まずは自動車に才熱でも入れ、免許を取った暁にはすてきな車にでも乗って飛び歩きたいものです。

松沢 暢夫 (六)

馬車馬のごとくに働き、石地蔵のように不平をいわず、仔豚のようにもりもり、食べて金次郎の如くに勤勉で、子鹿のようにスマートで、一万円札のように万人に愛され、

柳の小枝のように従順で、アトラスのように力強く、キリストの如くなさげ深く、みんなのしあわせのために、今年一年を生きていくことができたかなア。

藤野 絢子 (十三)

・今年ももつともつと忙しくしよう(タイプ、速記、お習字、そして母にお料理)思つて、まずお習字が始まりました。

・一番大きな夢、とつてもすばらしい恋をしよう



◆どこか、私の入団できそうな混声合唱団を紹介してください。また、どなたか一緒に入団してください。また、どなたか一緒に入団してください。また、どなたか一緒に入団してください。(十・大橋佑子)

◆いつもおもうのですが、プロフィールの写真はよくとれています。個人個人がほんものよりよくとれているかどうかはわかりませんが、見ていると、楽しいです。(十一・佐藤治江)

AKC VOCALIZE '61

ヴォーカライズに  
おける一九六一年  
のニュース・事件  
のうち印象に残る  
ものを三つあげて  
ください

この質問に対して寄せられ  
た回答は、以下にごらんにな  
るとおりです。わずか十  
人の回答でしたが、AKC  
ヴォーカライズ一九六一年  
の三大ニュースは正しくあ  
げられたといえるでしょう。

◎白樺湖キャンピング

◎ヴォーカライズ

三ヶ月休刊

◎ヴォーカライズ合唱団

発足

断然他を引き離して、この  
三つが得票したとはいえ、  
キャンピング参加者が六人  
もいるのですから、いささ  
か八百長めいたところもあ  
ります。

さて一九六二年はどんな  
ニュースがトップを占め  
ることか…。

鈴木 茂 (十二)

・会員インタビュ

・白樺湖キャンピング

・混声合唱団の誕生

(クリスマス会のなかったこと)

安田 軍二 (十三)

・白樺湖キャン

・キカン紙一時マヒ

・合唱団の組織とその衰退

(明るい事件が少なかったね)

佐藤 治江 (十一)

・九月休刊

・十月休刊

・十一月休刊

鈴木 道郎 (十二)

・会員層が厚くなった

・白樺湖キャンピング

・Vocalize 休刊

永井 充 (八)

・合唱団誕生

・白樺湖キャンピング

・宇賀溪ハイキング

志水 照代 (十三)

・毎号の CHORUS (おもしろかった)

・私たちの職場ききある記

名古屋鉄道病院

・白樺湖キャンピング報告記

磯貝 文江 (十五)

・機関紙が九月以後発行され

なかったこと

・キャンプやハイキングが行

なわれたこと

・クリスマス会が行なわれな

かったこと

高橋 昭弘 (十三)

・合唱団の発足

・キャンピング

・50号刊行

浅井 幸三 (五)

・Vocalize 休刊(づく)

・合唱団設立するも進展せず

・Vocalize 50号を刊行

次・キャンピング実施

・七期生の結婚相次ぐ

佐々 知子 (七)

オール結婚式のニュース。

まあよくも片づいたこと。五

月小川さんを皮切りに福岡

さん、桜山さん、拝郷さん、

チュー公等と来る葉書、皆結

婚案内。かくして一人さびし

く年を送る女子は私だけと

相なるとは、なんたる不覚

…。

AKCヴォーカライズ

昭和三十六年のきろく

1.15 Vocalize 50号記念特集

1.22 増田容子さん結婚(藤井)

4.12 36年度役員決まる

4.13 福岡二三子さん結婚(横山)

4.15 みんなのつどい(名古屋)

ヴォーカライズ合唱団発

足

4.24 招待席C臨時・ゲバント

ハウスオケ

4.29 招待席C臨時・ニューヨ

クファイル

4.29 小川恵津子さん結婚(渡

辺)

5.11 桜山崇子さん結婚(溝上)

5.14 東京地区のつどい

5.21 招待席C打ち切り決まる

6.18 宇賀溪「ハイキング

8.12 白樺湖キャンピング

9. Vocalize 三ヶ月休刊す

10. 拝郷比呂子さん結婚(佐々

木)

11.2 村田陽子さん結婚(安藤)

12. クリスマスのつどい中止

決まる

かんぽの歌

街角で

山島美津子 作詞  
浦田中 作曲  
田中 信昭 編曲

明く

1. まちの かんぽの 街角で  
2. まちの かんぽの 街角で

たまたま ぶつ つかい いろいろ かんぽの 街角で

うの心 じゅすれ のどの かんぽの 街角で

に と つ と かんぽの 街角で

か え り の ひ と の こころ かんぽの 街角で

ほせに うつれ のぶる ふあわ かんぽの 街角で

## Vocalizeの休刊をめぐる



あさい・こうぞう

…対話とアンケートから…

前号に続いて、休刊問題について論をかまえるのは、あるいは適当でないかもしれない。しかし、いまのヴォーカライズが機関紙中心に動いていることを思えば、再三の休刊は、当然論議のタネになるべきだと思うのです。その意味で、会員の皆さんの痛烈な批判や打開策をききたかったのに、はがきの戻ったのが二十枚にすぎなかったのは、やはりショックでした。やはり、私たちが心配していたとおり、Vocalize はあまり読まれていないのじゃないか…そんなはずはないのに…

一月の中ごろ、永井君、安田君、志水さんと「Vocalize」について話し合いの機会があった。その詳細は述べないが、私は、そのとき休刊の理由に妥当性を持たせるような発言をしたかもしれない。この人たちが、ほんとうに「Vocalize」の心を心配し、助言をし、

協力を申し出てくれたのに、すなおな返事のできなかつたのは申しわけなかった。

永井君はこういった。「たとえ会費は高くなろうとも、印刷屋に出したほうがスムーズに行き、委員の負担も軽くなるのではないか。毎月出すには、そうした配慮が必要だ」…

私はこの意見に反対ではない。でも、できることなら会費は上げたくない。それに、もし印刷所へ出すとしたら、編集上の労苦はかえってふえるだろう（字数を数えたり、割りつけをしたり、追加原稿のことを考えると、これはたいへんな規律を必要とする）。とすれば、私自身の負担は決して軽くなる。原紙を切る段階が減るだけのことである。

安田君、志水さんとの対話の中では「刷ったり、あて名を書いたりすることは、できるだけ手伝う。ただ委員をさしおいて、私たちがそういつて動くのはどうか」と思って控えていた」という親切な申し入れがあった。

私の返事はこうだ。一番負担になることは原紙を切る段階だ。16ページを出すとする。私は夜おそく机に向かうので、よくやれたとしても一日二時間、原紙一枚切れればよいところだろう。そうすると八日かかる。その間には、体の調子を

くずすことも、気分の乗らないこともある。日がたつにつれて時間的ズレがふえ、ええい、ついでに今月も休んじやえという気になる。もし委員みんなが一枚ずつ原紙を切ったら、おそくても二、三日で16ページ分はできるのに…と。

あまりにも自己弁護にすぎるといふ批判は甘んじて受けよう。現実には、私が休んだ月には出なかつたのだからいたし方ない。最高責任者である私が一番いけない…それはいうまでもない。私もファイトをなくしたものだ。年のせいも情熱にも欠けてきた。でも、前号にも書いたとおり、4ページ、8ページのものならやれないとはいわない。やる期はある。が、企画を立て、原稿を頼み、到着を待つて整理し原紙を切る…これがスムーズに行つてのこと。一つ頼んでも忌避されたり、すっぱかされるのではやりきれない。あくまで、みんながいくらかずつでも手伝ってくれることが先決だ。

飛躍かもしれない。けれども三君に話したことだから、みんなにもいつておきたい。もし、いまのままだったら、私は自分の家庭を持ったら（すなわち結婚したら）まず労音の仕事とヴォーカライズの会長ないし委員の仕事はいつさい返上しなければならぬ。たった月一回のVocalizeを出すために、私はあまりにも

多くの時間を費しすぎているからだ。ここで、皆さんののがきを紹介し、私の思い上がりなたきのめしてやりたい。ただ、みんなは、私に対して思いやりがありすぎるのが、かえってとても苦痛だった。

ヴォーカライズの会費は、休刊をみこんでの会費なので。それにしても高い。検討されたし。休刊さえなければ満足です。

・ 答え 初めから休刊するつもりでやってはいません。でも、いまのままなら、来年度の会費を下げて、本年度分を回すことになるかもしれません。残念ながら会費の納入率はとても悪いのですが、せめて編集者がまだ生きてることぐらいしらせてほしかった。天国から便りを、とまでは言わないが。

・ 答え 一言もなし。あなたには個人的にも問い合わせの手紙をもらいながら、返事さえ書けなかったのですから。こんどどこかで会ったら、穴埋めにオゴリますから。

休刊の初期はてっきり浅井さんの新婚旅行ときめこんでいた私でしたが、だんだん不思議になってきました。なぜって、もう廃刊になったかと思つたの。でもこうして再刊された由、ほんとうにうれしく思います。今後ともよろしく。

・ 答え あなたはいつも返信してくれる

ありがたい会員です。もしみんながあなたのようにだったら、私は寝食を惜しんでもやらなきゃならないと、張り切りざるを得なかったでしょう。

あまり結婚式が多かったので、浅井さんも結婚して、奥方のお世話に忙しく、廃刊になったのかと思つてたわ。

・ 答え よわつたね、どうも。結婚したあとのことについては先に述べたとおり。結婚するときには、大々的に発表しますので、黙って廃刊になることは絶対にはいはずです。

おごとは別にいう権利もありませんの言いませんが、注文としましては、あまりパツとしないものでも、またときには休刊のうきめに会つても、いつまでも続いてほしいという事です。

・ 答え ありがとう。できるだけ休まずに、お説のとおりパツとしないものでも、たとえわずかなものでも、続けていきたいものです。

はじめのうちは気になっていたのですが、しばらくするうちに忘れてしまっていました。ところがあるとき本だなを整理していると、今までのそろつた「Vocalize」がきちんととじて出てきたので、ものすごくなつかしくなりました。そしてある演奏会にTさんにお会いしてたずねますと、どなたかご病氣とのことでした。来年まで来ないかと心配しましたが、年内に来たのでホツとしました。いつもは何気なく読んでいた誌も、編集の方がお一人でも病氣になられるともう読めなくなる事

がはつきりとわかりました。

・ 答え お恥ずかしいことに、むしろ精神的な病氣のほうが長く続いています。やつぱり健康がヴォーカライズにも必要なのです。

2年おしまい、手にとつて読んでみる。やつぱりいいなあと思えました。浅井さんだけの負担では申しわけない。運営法をもう少し研究すべきではないでしょうか。

・ 答え もう一度初めにかえつて、編集委員制などを考えてみます。

①ヴォーカライズの不振は団員の自覚の不足によるものである。②ヴォーカライズは不振ではない。編集のうまさは大したものだ。大体これは浅井氏ならずしてできる仕事ではなく、また浅井氏もスキでこれを始めたのである。彼忙しくば休刊となるもあたりまえ。ほかの者には手腕もセンスもないしね。どうなるかと、それはしようがあるまい。

・ 答え 私はそうは思いません。だれにもできるはず。私だって20号以上の経験があったればこそ、いまのものになっただけです。一時的な後退さえみんなが承知してくれば、やはり新しい編集長の手腕を期待するのが至当ではないですか。

ぐちは今月が最後でありたい。そういう自嘲は、私自身のことばでいうよりない。

バカだよまったく。休むからいけないんであって、たとえ一ページでも出しやいいんだ。それで、ぼくひとりじゃこれだけしかやれませんが、あやまちまえばすんだのにさ……。

プロフィール

園部さんの第一印象は「おしとやかなお嬢さん」ということになるでしょうが、それでいて彼女はたいへんな活動家なのです。まずこの人にできないことはないように思われます。音楽はもちろん、フォークダンス、スポーツ万能、お茶、お花（これはたしかではありません）とりわけAKC時代の政治的手腕にかけては右に出るものはありませんでした。園部外務大臣のおかげで、AKCの財政状態がたいへん豊かになったことは、いまだに語り草になっております。もともと彼女は、このお話はあまり好きでないようです。AKCでいまなお盛んなオペレッタを最初に企画したのも彼女だといわれますし、校内のうたごえ運動にも積極的に協力されました。

こういうように、彼女はAKCにとっても生徒会にとつてもたいへん功労のあった人ですが、ヴォーカライズに対しても在学中からいろいろお骨折りいただき、卒業生と在校生を結びすぎた。AKC時代もそうでしたが、現在ヴォーカライズの中でも、とくに人気のあるお嬢さんでしょう。（M）

◇  
◇  
◇

とても義理固い、しつけのいい人だ。しばらく連絡がないと心配になるのも、平素の園部さんが決して礼を失しない人であるからに違いない。ここ数年は病がちで、シンの通った園部さんらしさを十分に発揮できなかった。園部さん自身も無念さはもちろん、私たちにとっても大きな損失だったといえる。

お父様の急逝で、卒業後の計画が大きく変わったとしても、きっとこんどは家庭的な面でご一家のささえとなることだろう。やはり先生になるのだろうか。オールマイティの園部さんだが、どちらかといえば和風の趣味の持ち主。東女の卒業式は、はかま姿でやるのかどうか知らぬが、そんな姿をぜひ見たい。きっとよく似合うだろう。（A）

AKCオペレッタの企画者  
園部靖子さん  
そのべ やすこ (10期)

シックスシリーズ (50)  
園部靖子さん  
(写真はこの欄へはってください)  
撮影者 永井 充  
撮影メモ 昭和36年8月16日  
名古屋・栄町でうつす

Invention

○：また一月号をサボって、記事は二月へ持ち越した。このうえ特別号を欲ばったり、定例のインタビューを、などといったいるといつ発行できるやらわからなくなるので、これだけでがまんしてもらおうことにした。

○：今月もはがきを同封した。前回のように2175という悲劇的な数字を出さぬよう、二月二十五日までにご返送ねがいたい。

○：これからは、グチをいわない、弁解しない：そういう方針でやりたい。せいぜいご批判とご支援を。 浅井

編集部ただし書き

私の好きな詩「上を向いて歩こう」  
推薦者 志水照代 (十三)  
この歌は、私の淋しい気持をなぐさめてくれます。今日、こんなに淋しくとも、上を向いて胸をはって歩いてゆけば、明日はきっといいことがあるでしょう。悲しい時、苦しい時は下を向きがちです。でも、その淋しさに負けないで頑張ってゆきたいと思えます。 推薦者のことば

みんなの歌「街角で」  
名古屋労音三周年記念として34年につくられた。原曲は独唱曲（上のパート）だが、二部合唱の譜をのせた。

1962 3 15 (不)

# VOCALIZE

№ 60

AKCヴォーカライズ機関紙 編集 浅井幸三

## 田螺どん田螺どん

(愛知県地方の彼岸歌)

田螺(つぼ)どん 田螺どん  
 お彼岸詣りをさつせんか  
 お彼岸詣りは□□□エけど  
 鳥という黒鳥(くろどり)が  
 足を突き(つつき)目を突き  
 そおれで よう行かんわいな  
 ののオドの木に花が咲いて  
 お茶壺 ゴロゴゴ  
 お茶壺 ゴロゴゴ  
 お茶壺 ゴぶち割つた

注 ツボ(方言)にたし。

一岩波文庫版「わらべうた」より

### Vocalize <60号>

- ニュース・編集部ただし書き……………2
- みんなの歌「早春」……………3
- 十四期生におくることば……………4
- 旅行の御案内(弁天島)……………5
- 名古屋の音楽界……………6
- プロフィール 森 泉君(十)……………8

### 3月の演奏会

名古屋

- ◇クラシック ◆ポピュラー ■ステージ
  - ◇CBC合唱団定期演奏会
    - 一日夜 文化講堂
  - ◆京都市交響楽団演奏会 指揮ハンス・ヨアヒム・カウフマン(A)ヴァイオリン 海野良夫(B)日 夜 市公会堂(労音A) ⑧ヴァイオリン 田中伸道(A)日昼II 市公会堂(労音B)
  - ◆松尾和子、中村八大、ボニージャックス
    - 二〇日夜、二一日昼夜 市公会堂(労音C)
  - ◇栗林義信(バリトン) 独唱会
    - 二二日夜 市公会堂(友の会A)
  - ◇名古屋交響楽団定期演奏会
    - 指揮石丸寛 ピアノ賀集裕子
    - 二五日夜 文化講堂
  - アフリカ民族舞踏リンボーチーム公演
    - 東京キューバンボーイズ、アフロキューバンダンス チーム 16日昼夜 文化講堂(芸文)
  - ◇国際ギタリスト会議記念ギター演奏会
    - カラランボス・エクメツツオグロ、ハインツ・ビシヨフ、ジークフリード・ペーレント
    - 16日夜 市公会堂
  - ◇巖本真理ヴァイオリン演奏会
    - 26日夜 文化講堂(友の会B)
  - ◆ダークダックス十周年リサイタル
    - 小島正雄、南山大学メールクワイヤー、同女声コーラス 28日夜 市公会堂
  - ◇パツハ、モーツアルトのタベ
    - 東海メールクワイヤー、東海女声合唱団、指揮水谷昌平[以下略] 31日夜 文化講堂
- 注 「リンボーチーム」公演は中止されることになった。



この欄はAKC関係者みんなの近況を知らせ合うためのものです。だれのことでも、どんなことでも、必ずお知らせ下さい。

◇：大原春彦（としひこ）君（六）  
日本道路公団大阪支社<sup>II</sup>と伊勢聡子（ふさこ）さん（六）の結婚式は、三月三日午後二時から名古屋市徳川園で行なわれた。さしあたり大阪に住むが、この四月に転勤になるらしいとのこと。  
なおAKC出身者同士のカップルは、市岡弘氏（一）萩村美奈子さん（三）、加藤清氏（四）影山幽香子（五）に次いで三組目。  
◇：田中蓉子さん（六）<sup>II</sup>川西倉庫<sup>II</sup>は、三月五日勤めをやめた。勤続八年の田中さんは今秋の結婚を控え、いろいろ準備にあたるはず。  
◇：藤野絢子さん（十四）はこのほど旭可鍛を退社、大和ハウス工業名古屋支店（工事部管理課）に入社した。  
◇：園部靖子さん（十）の新住所がっぎのとおり決まった。  
東京都大田区雪ヶ谷町×××  
◇：水野俊彦君（六）は二月下旬、左記の団地へ入居した。しかし、現在のところは中区日出町の自宅との二重生

活（？）なので、連絡先はいままでどおりでよいとのこと。

愛知郡鳴海町×××

また、水野君は三月三十一日（土）夜、愛知文化講堂で開かれる「バッハ・モーツアルトの夕べ」に出演する。モーツアルトの「戴冠ミサ曲」バッハの「コーヒークアンタータ」を中心に、モーツアルトの歌劇アリアなどがその曲目だが、共演者は三宅春恵、伊藤亘行、ヨゼフ・モルナール、福田富子、コーラスは東海メーブルと女声合唱団。会員券は四百円、三百円。ぜひおいでいただきたい。なお、五月下旬の予定だった第二回リサイタルは、会場のつごうなどからしばらく延びるもよう。

**AKC・旭丘**

◇：AKC恒例の三年生を送る会（俗称、追い出しコンパ）は、二月八日午後、旭丘高校家庭科教室で行なわれ盛会だった。今回はヴォーカライズ側からは参加しなかった。  
◇：三十六年度の学力テストは、二月二十二日から二十七日までの五日間実施された。新三年生の修学旅行は三月上旬から始まった。

旭丘高校同窓会・37年度総会  
四月29日（日）午後一時・市公会堂

石井シカさん<sup>II</sup>石井よし子さん（九）祖母<sup>II</sup>急性肺炎のため二月十五日死去。八十三歳  
若林豊君<sup>II</sup>若林延昌君（五）弟<sup>II</sup>三月十一日昼、小型トラック運転中、共和駅南の踏切で東海道線急行列車と衝突頭部打撲などで同日夕刻死亡。二十一才。

**編集部ただし書き**

今月の巻頭詩「田螺どん田螺どん」岩波文庫最近の快作シリーズの一つとして新しく「わらべうた」が発行された。実になつかしい曲の数々が収められている。幼い日、こうしたうたを口ずさみながら遊んだ思い出は、この本によって生々しく思い起こされる。埋もれ、ほろんでいく「わらべうた」がこうして一本にまとめられるのはすばらしい。いまの少年少女も、こうしたうたが必要なのではないだろうか。今月はその中からとくに愛知県地方でうたわれ、季節感のあるこの詩をのせた。  
みんなの歌「早春」  
すぐにお気づきになることであろう。この曲はチャイコフスキーのピアノ協奏曲第一番の第一、第二楽章の主題でつくられている。たしかに「早春」らしい感じになった。なお、この曲は昨年三月、NHK婦人の時間で取り上げられたものである。

みんなの歌

早春

チャイコフスキー 原曲  
関みゆき 作詞  
小林 秀雄 編曲

Moderato

mf

やまや まゆき

はとけそ め も り の こずえ に や が て みどり

ば も え い で ふ く か ぜ はだえ に こ こ

ち よ く 野 に も や ま に も は な さ き て コ ト リ も う た ー わ

ん

mf cresc. dim.

や ま や ま

dim. cresc.

ゆ も り の と け そ こ ず え め に も り

の こ ず え に み ど り は も え い で

2

こ と り は う た わ ん

## 十四期生におくることば

## 愛すべき私の心の友人たちのプロフィール

浅井 幸三

どうして自分と九つも年の離れた十四期の人たちに、いいもしれぬ友情を感じるのか、われながら不思議に思うのですが、ぼくにはそれぞれに個性のある魅力のある人たちなのです。特別に良く話したとか一緒にどこかへ行ったとか、そういう事例はすこしもないのに、ぼくはいま、十四期のひとりひとりを克明に浮かび上がらせることができるのです。つやつやとした顔つきの矢野さん、まっ赤なほおをして円満な表情の持ち主です。その笑い声の印象は、一年間委員としてつき合ってもらい、いろいろ頼みごともした関係上忘れられないものとなっているのです。ひとりの男の目から見た矢野さんは、美しい女性でした。この人は目上の人からも同僚からも、そして下級生からも好かれる女性でしょう。続いて委員になった伊藤さんもぼくの好きなタイプの人でした。どこか神経質らしい鋭い感情をひらめかせることはあっても、この人ならこの先まだ

いくらでも伸ばしうる能力を秘めているようにみえました。細かい仕事をやらせても安心できる点で、ぼくはこの人をVocalizeの編集者として働いてもらおうつもりでいたものです。違った意味でぼくの心をとらえたのが谷さん。近代的な…とは言い得て妙なる表現のお嬢さん。そのうち「ミス福岡」なんて肩書を持つて登場しても少しも奇異でない美しさをたたえた人です。とくにかげりのない明るさ、はっきりと話のできる美点は十四期でもひとときわ異彩を放っていました。男って「送って下さいね」と女性にいわれるとコロリと参るんだそうで、ぼくもこの手にひっかかったのかもしれない。

二井さんとのつながりは実はインキキから始まったのです。ろくすっぽ話もせずについてプロフィールを書いたのですから、いくら下敷きとなる同期の人のことばはあったにしろひどい役目だったと後悔したものでした。適度に涙があつて細面の

とどのつた顔は、女学生らしい優しさをぼくに強く与えてくれました。ぼくはロマンチストなので、すなおに涙を流せる人を好むのでしよう。

山崎さんはぼくにはひどく口が重い人でした。ふだんはわいわいと騒いでいてもぼくが話しかけるとあまり多弁を用いないので、いつこうに山崎さんらしさを感じできなかったのが残念でした。だから山崎さん自身も東京地区のつどいをやるといつても気おくれをおぼえたことでしょう。けれど、この人が会費として三百円を送つてきて「高校生だけど東京にいるのだから、一般会員並みに払わせてもらおう」といつてこられたとき、なるほど山崎さんつてやつぱりぼくの想像していた堅い面があるんだと思つたものです。

平山さんは理智を感じさせます。研究熱心でありあてにならないぼくにもピアノの批評を求めたり、たえず自分を振り返ったりして、道をあやまらない人です。確かにそういう面ではほかの人よりおとなでした。ときどきぼくは「この人は立派すぎる」とタメ息をついたり、「でもどこか神秘なところがある。」と考へたりしたものです。平山さんの真価がはつきりと現われるのは、むしろこれから何年も先になつてからではないでしょうか。

池谷さん、白い顔というよりどこかひ弱い面のみえる青白い顔をしている人です。私には一番とつきにくくみえたのは、池谷さんのもつ積極さと消極さ、いいかえると内向する面と外向する面との境界がパツと変動する点に気づいたからでしょう。でもこの人の素顔は、みんなという時の表情とはずいぶん違うことでしょう。よくバスの窓からみかける池谷さんには、道を歩きながらも自分のものを心にかけているという確固たる自信がみえるのです。佐藤君って変な人だし、いやな子だなあと最初は思ったものです。やることが大げさで独善で、人を意に介しないところがあって……。しかし野放図ともみられる佐藤君は案外いやそれゆえにこそひどく自信を失いがちな人でもあるようでした。あたりにかまわず歌を口ずさむことのできる人：こういう人は善人以外の何ものでもないのです。人相のわりには悪業のできない損な人(?)ですね。

朝日君もぼくの推奨株の一つです。こんな人って神経質そうにみえるから、逆に案外強いんじゃないかなと思えるのです。思わぬガラガラ声を出したり、たり、要点をつかんだ発言をしたり、とかく意表に出る人でまとまりすぎないの

いいのがいい点です。でもきつと勉強家でしょう。度のすぎたがんばりも克服できる力を内蔵する不気味な存在でもあるのです。

そのほか会員ではないけれども伊藤光子さん、石黒順子さん、大島修君、鬼頭香糸子さん、三浦静さん、村上賢一君にも淡い好意をいだいてきました。石黒さんのひっこみ思案、伊藤さんの逃げ足の早さ、鬼頭さんの真摯さ、三浦さんの目、大島君の朴訥さ、村上君の力量感にみちた印象：その一つ一つが不思議にきょうもぼくをなごませる魅力なのです。

十四期の人たちはこうしてぼくに多くのささえを与えてくれる結果になりましたが、正直にいつてとくにこの期の女性は魅力に満ちた人ばかり(ぼくは男なので、まず女の人をほめることにしています)で、もしぼくがもつと若いか、この人たちがもつと適齢期だったらぼくはヴオーカライズからは対象を選ばない：なんて約束をとくにホゴにして、この中からだれか一人ぼくの恋人か奥さんになつてくれる人ができるようにと一生懸命運動したでしょうに、まことに残念この上なしです。あまりほんとうのことをいうと、ほかの期の人にしかられるかな。すみません。

春の旅  
浜名湖 館山寺  
その御案内

AKCヴォーカライズでは今年最後の催しとして、つぎのとおり一泊二日の予定で浜名湖へ出かけることになりました。早春のうらかな陽気の下に、若人の元気な歌声がひびき、笑い声はきつとすてきなことでしよう。みなさんで一緒に出かけましょう。

記

目的地 浜名湖 館山寺(雨天決行)  
期 日 昭和37年2月24日(土)  
25日(日)一泊二日  
集合時間 24日午後二時30分  
集合場所 名鉄新名古屋駅改札口  
出発時間 午後5時発名鉄特急  
帰着時間 25日午後5時40分  
新名古屋駅着  
費用 一五〇〇円以内  
参加される方は22日まで  
浅井幸三(電話×××) 神藤  
敏子(電話×××)まで御連  
絡下さい。  
旅館 丸文(弁天島)

# 友の会、労音を中心とする 名古屋の音楽界

― サークルを作りましょう ―

招待席Cの行事も、音楽サークルもな  
いままのヴォーカライズ：そこで、一  
部から「もう一度労音サークルを作っ  
て観賞面でのつながりをもとう」とい  
う声が出ています。ひとところ二十名以  
上の会員を有していたヴォーカライズ  
労音サークルが立ち消えになったのは、  
なんとしても残念です。ここでは労音  
にかぎらず、名古屋の音楽界のあれこ  
れを拾い、音楽サークル結成への手引  
きにしたいと思います。

## 名古屋の現状は

名古屋でナマの音楽に接するには  
(とくにクラシック)演奏会へ行くか、  
公開放送をきくかの方法しかない。公  
開放送ではCKの食後の音楽、CBC  
の音楽サロンのいずれかとなるけれど  
も、最近両局ともこの方面に力を入れ  
ておらず、前者はクラシックとポピュ  
ラーを隔週で、後者は今年一回公開さ  
れただけ。いきおい演奏会通いする手

になるが、それでは：というので調べて  
みると鑑賞団体の例会以外の音楽会是非  
常に少ない。マスコミ主催の外人演奏家  
の会がその少ないもののうちのほとんど、  
日本人演奏家が例会や学校主催以外の単  
独公演をもつことなどは、名古屋ではま  
ず望めそうにない。つまり、入場料の高  
い外人演奏家を別とすれば、この「文化  
都市」「芸どころ」名古屋では観賞サーク  
ルのみが音楽ファンのたよりとなるわけ  
だ。

## 鑑賞団体のしくみ

名古屋には、音楽友の会(A・B二本  
立て)、労音(A・B・C二本立て)、芸  
文、ロータリーの四つの鑑賞団体があつ  
たが、ロータリーはほぼ壊滅、芸文は会  
員組織が不安定なうえマネージメントで  
も明朗を欠くといううわさがあり、最近  
では例会をもたない月がよくある。する  
と残るは友の会、労音の二団体になる。  
友の会は公称会員六千人：というが、  
まず四千人がいいところだろう。半年ご

とに企画を発表し定期会員を募るので、  
これがその主力となる。以前、市の外郭  
団体として名古屋の音楽界に尽くした功  
績は大きいが、いまはスポンサーをつけ  
たりして苦しい運営らしい。Aは高度、  
Bは初心者というコースの分け方はちよ  
つとこじつけじみたところもある。この  
事務局は旭丘出身の水野貴正君(八)が  
いる。

労音は会員一万二千〜三千人といった  
状況ではあつても、その大半がポピュラ  
ー音楽のC系列に参加するので、会員数  
の消長はひとえにC系列の企画にかかっ  
ている不安さがうかがえる。Aはクラシ  
ック、Bが初心者向きのクラシック、C  
がポピュラーと分かれ、月によつてどの  
系列でも選べるといった利点がある。こ  
こにはAKC出身者で加藤聡君(五)が  
運営委員として企画を担当し、浅井幸三  
君(五)が幹事会議長をつとめるかたわ  
ら宣伝担当にも加わっている。

両会とも入会金は五十円、会費は引き  
百七十円から三百円くらいまでになつて  
いる。企画表は次ページのとおり。

## 名古屋音楽界の

### 不思議あれこれ

名古屋交響楽団が復活後五度目の定期

を今月開くが、入場無料の魅力から毎回すごい人気。整理券をもらうのに行け、午前中ですっきりなく、名古屋にもオーケストラがほしいとつくづく思われる。いまのように名放管主体の臨時編成で、年に二回定期演奏をやるだけではお話にもならない。

音楽大学がないのもおかしい。いいかげんで文化都市らしいところをみせてほしいものだが、音楽課程をもつ高校が市内に二校もありながら、音楽大学がないのだから話が合わない。これではいつまでたつても、専門家は名古屋に住みながらぬことだろう。

CK合唱団が公演をしないのもわからないことの一つ。いま日本にある放送合唱団四つ（東唱、大放唱、名放唱、CBC）のうち定期演奏会はおろか外的出演をしないのはCK合唱団だけだ。しかもライバルのCBC合唱団が芸術楽賞作品などで気を吐いているのに、いぜんとして音なしの構えとはさびしい。

地元演奏家の団体がいつまでたつても名だけなのもただけぬ。早く活動すべきである。

ことしの音楽会と主催団体など

オペラ、バレエのファンには、名古屋という町はつまらないことこの上ないところだが、ことしは「カルメン」と「トスカ」を音協で、労音も「トスカ」を企画しているから、珍しく年三回のオペラ公演がありそう（三十三年以来のこと）もつとも「トスカ」を二へんというのはいかがかと思うが、音協（友の会）は藤原歌劇団、労音は二期会を使う予定。

そのほかでは、いわくつきのイブ・モンタン（シャンソン）が五月、大阪フェスティバル流れのコンセルト・ヘボウ、ローマ合奏団はともに四月、秋にはフィラデルフィアが予定されている。なおこうした外来演奏家の公演に熱心なのはCBCで、その点好感がもてるが、THKの主催するものはあまり感心できぬ面がよくあるので注意が必要。プレーガイドを利用される向きには、オリエンタルが松坂屋をおすすめする。オリエンタルは発売枚数が多く、松坂屋では予約のさい前払いのシステムはとらないのがいい。鑑賞団体への加入、あるいは音楽会の案内などは、浅井幸三ができるかぎりの便宜をはかるのでお申しつけのほど。

昭和37年前の各鑑賞団体会表

|    | 音楽友の会                 |                        | 名古屋労音                  |                   |                        | 名古屋芸文   |
|----|-----------------------|------------------------|------------------------|-------------------|------------------------|---------|
|    | A                     | B                      | A                      | B                 | C                      |         |
| 1月 | 貝谷八百子バレエ団「白鳥の湖」       |                        | 安川加寿子 (P)              | 大阪フィルハーモニー        | ディキシーの大打進              |         |
| 2月 | 江藤俊哉 (V)              |                        | ピアノ・トリオ<br>池本・外山・井上    | 平岡養一 (木琴)         | ザ・ピーナッツ                |         |
| 3月 | 栗林義信 (B)              | 巖本真理 (V)               | 京都市交響楽団<br>(Aプロ) (Bプロ) |                   | 松尾和子・中村八大<br>ボニージャックス  |         |
| 4月 | 藤原歌劇団「トスカ」            | ジョルジュ・ユルメール<br>(シャンソン) | コミタス弦楽四重奏団             | 東京芸大吹奏楽団          | 東京キューバンボーイズ            |         |
| 5月 | 安川加寿子 (P)<br>植野豊子 (V) | ゴルマ・コーガン               | 井内澄子 (P)               | ルティルデ・ベッジュ<br>(S) | リリオ・リズム・エアーズ<br>ミュージカル | ザ・ピーナッツ |
| 6月 | 二期会オペラ「カルメン」          |                        | 東京フィルハーモニー             | 立川澄人 (B) ほか       | アイ・ジョージ                |         |

プロフィール

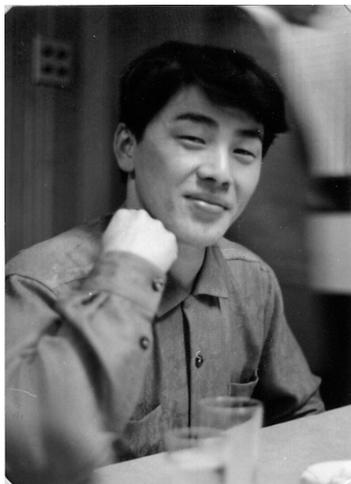
機械いじりの好きな人

森 泉 君

(十期)

森君は旭丘高校屈指の名教師森良先生の御令息でもあります。ヴォーカライズの会員の中には先生の御指導を受けられた方も多いと思いますが、泉君は温厚な御性格をそのまま受けついでような大変感じの良い好青年であります。腹を立てるようなことはめったになく、いつも笑(えみ)を忘れず、おちついていて、ギヤーギヤーとさわぎたてもしませんが、消極的で万事にひかえ目だとはいえませんが、好きな機械のことになったら夢中になって話しますし、何でもいじりまわすのです。

高校時代彼のポケットには必ずドライバーが入っていました。そしてネジをみつけるとどうしてもまわしてみなければ気がすまないようでした。肝じんなものは忘れても、ドライバーだけはいつも忘れずに持って歩いていたところをみれば、ひよつとしたらメシよりもすきなのかもしれません。機械の中でもオーディオ製品が特に好きだったらしく、放送部や理研へ出かけてはドライバーを振りまわしていたよう



す。AKCでは男声陣が非常に少なく、同期のS・M君と共に貴重な存在でありましたが、周囲からは「ちよつとかわつたヤツ」くらいにしかみられず、けつして有意義なクラブ生活ではありませんでした。彼が機械いじりに熱中したのもこうした事情があったからかもしれません。彼はあまりにもおちつきすぎてしまつて、ややのんき助の傾向がありますが、「そんなにヤキモキしたって別に得はないさ」とばかり悠々と我が道を歩いています。ある人にいわせると彼はヌーボーとした魅力があるのだそうです。ヌーボー泉というところですか。卒業後しばらく行方不明でありましたが、今年度からヴォーカライズの会員に加わりました。鶴舞の高橋ベニヤ商会勤務、出身は東海〔西?〕校です。(M)

Invention

○：前号(59号)にはびつくりされことでしょう。ニュースは昨秋のものがほとんど、CHO-RUSは正月気分で書かれているし、特集も一月号の企画。それが発行日は二月になっていて、三月に読んでいるのですから：○：けれども、十日後に三月号というのも悪くないでしょう。これまで、あと半月もすれば四月特大号(?)と臨時号がお手元へ届く計画で、そうなれば、なおなおいい気分になってもらえるはずなのですが。(あさい)

○：そこで悪く無い気分になって旅に出かけましょう。二十四日といえば彼岸もすぎた良い気候、絶好の旅行シーズンでありますか。みんなの日頃の心がけが良いから雨の心配もないと思うのですが。○：旅行シーズンだとばかり浮かれていると委員はみんな薄情だと思われたいけませんから、試験シーズンのことも書かなげりやアルメエ。受験生諸君大いがんばつてくれたまえ。無事宿願を達成せられますように。○：前号に同封しました葉書の回収は最低新記録になりそう。未投函の方は25日まで必ず御返送下さい。ピンチなんです。(森本)